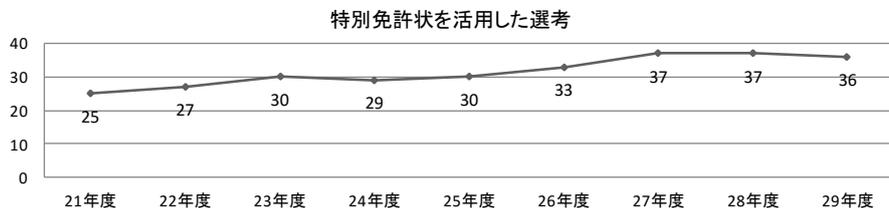


### 3. 試験免除・加点・特別の選考

## 一部試験免除、加点制度及び特別の選考の実施概要

平成 29 年度選考試験において、一部試験免除は 50 県市(前年度 49 県市)、加点制度は 31 県市(22 県市)、特別の選考は 64 県市(前年度 62 県市)で実施された。特別免許状を活用した選考は、36 県市(前年度 37 県市)で実施された。



### 1 特定の資格や経歴をもつことによる一部試験免除

- 英語の資格によるもの .....20 県市(前年度 19 県市)
- スポーツ・芸術での技能や実績によるもの ..... 7 県市(前年度同)
- 教職経験によるもの .....39 県市(前年度 38 県市)
- 前年度第 1 次試験(第 2 次試験)合格者であることによるもの  
.....30 県市(前年度 29 県市)

など、その他特定資格を有する者について一部試験免除を実施する県市があった。

### 2 加点制度

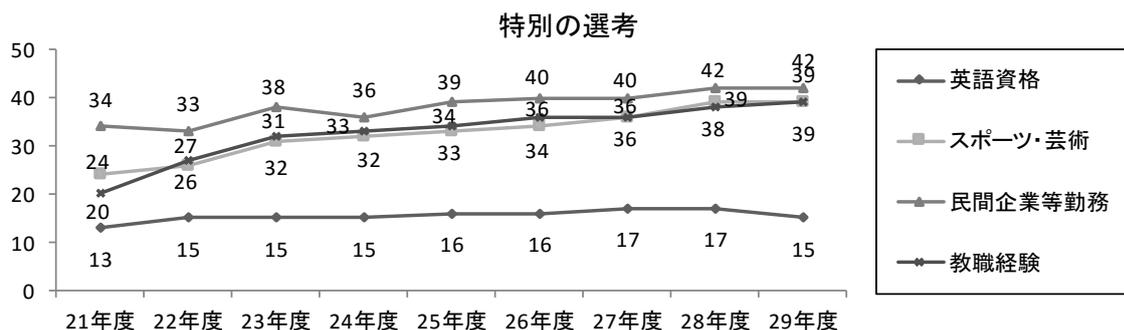
- 英語の資格によるもの .....30 県市(前年度 16 県市)
- 複数校種又は教科の免許状併有(見込み含む)によるもの  
.....23 県市(前年度 16 県市)
- 司書教諭資格によるもの .....10 県市(前年度 5 県市)
- 国際貢献活動によるもの ..... 7 県市(前年度 5 県市)
- 高等学校「情報」の免許状保有(見込み含む)によるもの  
..... 7 県市(前年度 5 県市)

など、その他特定資格を有する者について加点制度を実施する県市があった。

### 3 特別の選考

- 英語の資格によるもの .....15 県市(前年度 17 県市)
- スポーツ・芸術での技能や実績によるもの .....39 県市(前年度同)
- 民間企業等勤務経験によるもの .....42 県市(前年度同)
- 教職経験(現職教員含む)によるもの .....39 県市(前年度 38 県市)

など、その他特定資格を有する者について特別の選考を実施する県市があった。



一部試験免除・特別の選考 総括表

資格や経歴等の例	特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除・特別の選考															特別 免許状 を活用 320 ページ
	選考 方法 参照 ページ	一部 試験 免除 ・ 特別 の 選考	何 ら か の 一 部 試 験 免 除 ※	何 ら か の 特 別 の 選 考 ※	英語の資格		スポーツ・芸術 の技能や実績		国際貢献 活動経験		民間企業等 勤務経験		教職経験			
					一部 試験 免除	特別 の 選考	一部 試験 免除	特別 の 選考	一部 試験 免除	特別 の 選考	一部 試験 免除	特別 の 選考	一部 試験 免除	特別 の 選考		
					76 ページ	188 ページ	87 ページ	197 ページ	91 ページ	216 ページ	97 ページ	225 ページ	103 ページ	247 ページ		
1 北海道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2 青森県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3 岩手県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4 宮城県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	
5 秋田県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6 山形県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7 福島県	○	○	○	*	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8 茨城県	○	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	
9 栃木県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10 群馬県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11 埼玉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12 千葉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13 東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14 神奈川県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15 新潟県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16 富山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	
17 石川県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18 福井県	○	○	○	*	*	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○*	
19 山梨県	○	○	○	○	○	○	○	○	○*	○*	○	○	○	○	○	
20 長野県	○	○	○	○*	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*	
21 岐阜県	○	○	○	○	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22 静岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23 愛知県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
24 三重県	○	○	○	○	○	○	○*	○	○	○	○	○	○	○	○*	
25 滋賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
26 京都府	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27 大阪府	○	○	○	*	*	○	○	*	*	*	*	○	○	○	○	
28 兵庫県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
29 奈良県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
30 和歌山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
31 鳥取県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32 島根県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
33 岡山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
34 広島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
35 山口県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
36 徳島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
37 香川県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
38 愛媛県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
39 高知県	○	○	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	○*	○	○	○*	
40 福岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
41 佐賀県	○	○	○	○*	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○*	
42 長崎県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
43 熊本県	○	○	○	○	○	○*	○*	○*	○	○	○	○	○	○	○	
44 大分県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
45 宮崎県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○*	○	
46 鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
47 沖縄県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

資格や経歴等の例	特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除・特別の選考																特別免許状を活用		
	選考方法 参照ページ	一部試験免除・特別の選考	何らかの 一部試験免除※	何らかの 特別の選考※	英語の資格		スポーツ・芸術 の技能や実績		国際貢献 活動経験		民間企業等 勤務経験		教職経験		特別 免許状 を 活用				
					一部 試験 免除	特別 の選考	一部 試験 免除	特別 の選考	一部 試験 免除	特別 の選考	一部 試験 免除	特別 の選考	一部 試験 免除	特別 の選考					
					76 ページ	188 ページ	87 ページ	197 ページ	91 ページ	216 ページ	97 ページ	225 ページ	103 ページ	247 ページ		320 ページ			
48 札幌市	○	○	○	○	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	
49 仙台市	○	○	○						○	○		○	○		○	○	○	○	
50 さいたま市	○	○	○	○		○			○		○	○		○	○	○	○	○	
51 千葉市	○	○	○	○	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○	
52 横浜市	○		○				○		○		○	○		○	○	○	○	○	
53 川崎市	○		○	○		○			○		○	○		○	○	○	○	○	
54 相模原市	○		○	○	○		○		○		○	○		○	○	○	○	○	
55 新潟市	○		○	○		○					○			○	○	○	○	○	
56 静岡市	○	○*	○											○	○*	○	○*	*	
57 浜松市	○	○	○						○	○	○				○	○	○	○	
58 名古屋市	○	○		○	○		○	○							○	○	○	○	
59 京都市	○	○	○	○	○		○		○		○	○	○		○	○	○	○	
60 大阪市	○	○	○						○	○		○	○		○	○	○	○	
61 堺市	○	○	○						○	○		○	○		○	○	○	○	
62 神戸市	○	○							○	○		*	○		○	○	○	○	
63 岡山市	○		○	*		*	○	○							○	○	○	○	
64 広島市	○	○	○				○	○				○		○	○	○	○	○	
65 北九州市	○		○												○	○	○	○	
66 福岡市	○	○	○				○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	
67 熊本市	○	○							○	○		○	○		○	○	○	○	
68 豊能地区	○	○	○												○	○	○	○	
	68 (68)	50 (49)	64 (62)	34 (36)	20 (19)	15 (17)	42 (41)	7 (7)	39 (39)	26 (26)	13 (13)	15 (15)	51 (53)	14 (14)	42 (42)	68 (68)	39 (38)	39 (38)	36 (37)

(注) \*は前年度から変更のあった県市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

※ 「何らかの試験免除」「何らかの特別選考」は、上記「英語の資格」「スポーツ・芸術での技能や実績」等以外の資格や経歴等による試験免除、特別選考を実施しているものも含む。

# 1 特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除

試験免除の資格や経歴等	特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除											特定の資格や経歴等による加点制度		
	一部試験免除	英語の資格	情報処理に関する資格	スポーツ・芸術での技能や実績	国際貢献活動経験	民間企業等勤務経験	教職経験	うち臨任含む	うち講師含む	うち非常勤含む	前年度採用候補者名簿登載者		前年度第1次(2次)試験合格	その他
		76ページ	86ページ	87ページ	91ページ	97ページ	103ページ				137ページ		140ページ	
参照ページ														167ページ
1 北海道	○	○	○			○					○	○	○ 会計資格、情報資格、日高・宗谷・根室管内に限って勤務できる者	
2 青森県	○					○		○						
3 岩手県	○					○	○	○	○	*				○
4 宮城県	○				○	○	○	○	○	○				
5 秋田県	○					○					○	○	○ 直近3年の講師登録歴	
6 山形県														
7 福島県	○	*									○			○*
8 茨城県	○	○		○	○	○								○
9 栃木県														
10 群馬県														
11 埼玉県														○
12 千葉県	○	○			○	○	○	○	○		○			
13 東京都	○	○			○	○	○	○	○	○		○	○ 前々年度又は前年度名簿登載者	
14 神奈川県														
15 新潟県	○	○		○		○		○			○	○	○ 技術資格(農業、森林、機械、建築)	○
16 富山県	○										○			○
17 石川県														
18 福井県	○	*		*	○	○						○	・前年度の試験結果が基準に達しており、「講師等の条件」を満たす者 ・前年度又は前々年度の試験結果が基準に達しており、教職大学院の2年に在学している者 ・前年度の第1次選考一部免除受験者のうち、免除申請3回目となる者で「講師等の条件」を満たす者	○*
19 山梨県														○*
20 長野県	○	○*				○	○	○	○	○				
21 岐阜県	○	○*				○		○			○	○	○ 教職大学院修了予定者	
22 静岡県	○					○	○	○		○				○*
23 愛知県														
24 三重県														○
25 滋賀県	○	○				○		○			○	○	○ 大学推薦	○
26 京都府	○	○				○	○	○	○		○			
27 大阪府	○										○			○
28 兵庫県	○					○						○	○ 常勤臨時講師、非常勤講師、看護師経験者、前々年度1次試験免除者	○*
29 奈良県														○
30 和歌山県	○	○				○	○	○	○		○			
31 鳥取県	○									○				○*
32 島根県	○					○					○			
33 岡山県														
34 広島県	○										○			○
35 山口県	○					○	○	○	○		○			
36 徳島県	○									○				○
37 香川県	○	○												
38 愛媛県														○
39 高知県	○					○	○	○	○		○			○
40 福岡県	○	○		○		○	○	○	○		○			

試験免除の資格や経歴等 参照ページ	特定の資格や経歴等をもつことによる一部試験免除											特定の資格や経歴等による 加点制度 167 ページ		
	一部試験免除	英語の資格	情報処理に関する資格	スポーツ・芸術での技能や実績	国際貢献活動経験	民間企業等勤務経験	教職経験	うち臨任含む	うち講師含む	うち非常勤含む	前年度採用候補者名簿登載者		前年度第1次(2)試験合格	その他
		76 ページ	86 ページ	87 ページ	91 ページ	97 ページ	103 ページ				137 ページ		140 ページ	
41 佐賀県	○	○*				○	○	○	○	○		○		○
42 長崎県	○			○			○	○	○	○		○		○*
43 熊本県	○	○		○*	○	○	○	○	○	○		○		
44 大分県	○						○					○		
45 宮崎県	○	○					○	○	○	○			○ 前年度補欠者	
46 鹿児島県	○	○		○										○
47 沖縄県	○						○	○	○	○				○
48 札幌市	○	○	○				○				○	○	簿記、税理士、公認会計士、情報処理技術者試験、基本情報技術者試験合格者	
49 仙台市	○				○	○	○	○	○	○				
50 さいたま市	○										○*	*		
51 千葉市	○	○			○	○	○	○	○	○		○		
52 横浜市														
53 川崎市														
54 相模原市														
55 新潟市														○
56 静岡市	○*						○*	○	○				○* 前年度補欠者	○
57 浜松市	○				○		○	○	○	○	○	○		○
58 名古屋市	○	○		○			○		○	○			大学院進学、教職インターンシップ参加者、 ○ 放課後活動・部活動支援員・理科支援員・土曜授業者など	
59 京都市	○	○					○	○	○			○	○ 中・高 理科・数学受験者	○
60 大阪市	○				○	○	○		○	○		○	○ 大阪市教師養成講座修了者 ○ 中学校 理科・数学・技術 大学推薦	○
61 堺市	○				○	○	○	○	○					○
62 神戸市	○				○	○	○					○	○ 中学校 理科・数学・技術 大学推薦	○*
63 岡山市														
64 広島市	○											○		○
65 北九州市														
66 福岡市	○							○	○	○		○		
67 熊本市	○				○	○	○	○	○					
68 豊能地区	○											○		
	50 (49)	20 (19)	2 (2)	7 (7)	13 (13)	14 (14)	39 (38)	25 —	28 —	22 —	7 (8)	30 (29)	15 (15)	31 (22)

(注)\*は前年度から変更のあった県市を表す。また、( )内は前年度の数値である。

(1) 英語の資格による免除

(北海道・札幌市)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校並びに特別支援学校(中学部及び高等部)の英語		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	860 点以上	その他				
	TOEFL PBT	580 点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	92 点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し若しくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)								
免除される試験科目	第1次検査～専門検査(Ⅰ) 第2次検査～実技検査								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			3	29	1			33
	平成27年度採用者数(名)			2	9	1			12
	平成28年度受験者数(名)			5	21				26
	平成28年度採用者数(名)			5	8	1			14
	平成29年度受験者数(名)			1	15				16

(茨城県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・高等学校教諭の英語		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	(中)準1級 (高)1級	TOEIC		その他				
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW	(中)1028点以上 (高)1216点以上					
	TOEFL CBT		GTEC CBT	(中)1197点以上 (高)1338点以上					
	TOEFL iBT	(中)80点以上 (高)100点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	上記資格を証明する書類の写しを提出する。								
免除される試験科目	第1次試験のうち英語の専門教科試験及び口述試験(英会話)								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			16	6				22
	平成27年度採用者数(名)			7	3				10
	平成28年度受験者数(名)			29	6				35
	平成28年度採用者数(名)			11	3				14
	平成29年度受験者数(名)			8	0				8

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	中高・英語			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	860 点以上		その他				
	TOEFL PBT	590 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT	240 点以上	GTEC CBT							
	TOEFL iBT	95 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	出願時に合格証書・公開テスト公式認定証の写しを提出									
免除される試験科目	専門教科									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				36					36
	平成27年度採用者数(名)				6	6				12
	平成28年度受験者数(名)				37					37
	平成28年度採用者数(名)				4	4				8
	平成29年度受験者数(名)				31					31

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、受験者数は中学校にまとめて記載。

(東京都)

対象となる校種・教科	中高共通/英語、特別支援学校/中学部・高等部/英語、小学校全科(英語コース)			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる			満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	900 点以上		その他				
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	100 点以上	IELTS	7.0 以上						
資格要件の確認方法	第一次選考時(第一次選考免除者は、別途郵送による)に証明書(合格証等)の写しを提出									
免除される試験科目	第二次選考・実技									
免除された試験に代わり課される試験										
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				39		4			43
	平成27年度採用者数(名)				23		2			25
	平成28年度受験者数(名)				52		0			52
	平成28年度採用者数(名)				36		0			36
	平成29年度受験者数(名)									0

※IELTSはアカデミック・モジュールで受験したもので、オーバーオール・バンドスコアが7.0以上

(新潟県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・英語、高等学校教諭・英語			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級	合格	TOEIC	945		点以上		その他	
	TOEFL PBT			TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT			GTEC CBT						
	TOEFL iBT	110		点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。第2次検査で原本を確認。									
免除される試験科目	第1次検査の全て									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				1	6				7
	平成27年度採用者数(名)				1					1
	平成28年度受験者数(名)				2	8				10
	平成28年度採用者数(名)				1					1
	平成29年度受験者数(名)				1	5				6

(長野県)

対象となる校種・教科	中・高教諭(英語)			新規・継続		本年度新規				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級	合格	TOEIC	900		点以上		その他	
	TOEFL PBT			TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT			GTEC CBT						
	TOEFL iBT	100		点以上	IELTS					
資格要件の確認方法	証明書の写し添付、二次面接時に証明書の原本提示									
免除される試験科目	一次選考									
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で面接を2回行う(中学校教諭)									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)									0
	平成27年度採用者数(名)									0
	平成28年度受験者数(名)									0
	平成28年度採用者数(名)									0
	平成29年度受験者数(名)				1	12				13

(岐阜県)

対象となる校種・教科	中学校教諭 英語			新規・継続		本年度新規				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730 点以上		その他				
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	80 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	出願時に成績を証明する書類の写しを提出									
免除される試験科目	第1次選考試験 筆記試験の教科専門									
免除された試験に代わり課される試験	無									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)									0
	平成27年度採用者数(名)									0
	平成28年度受験者数(名)									0
	平成28年度採用者数(名)									0
	平成29年度受験者数(名)				19					19

(滋賀県)

対象となる校種・教科	中学校・英語および高等学校・英語			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	860 点以上		その他				
	TOEFL PBT	580 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	92 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	出願時に実施団体の発行する資格証明書の写しを提出させ、第1次選考の筆記試験当日に、資格証明書の原本を提示。									
免除される試験科目	第1次選考の専門教科・科目の試験									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				6	17				23
	平成27年度採用者数(名)				2	7				9
	平成28年度受験者数(名)				3	15				18
	平成28年度採用者数(名)				1	5				6
	平成29年度受験者数(名)				4	21				25

(京都府)

対象となる校種・教科	中・高英語			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	860 点以上		その他				
	TOEFL PBT	580 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	92 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	資格を証明できる書類を第1次試験(筆記試験)当日に持参させて確認									
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち専門教科									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				6	14				20
	平成27年度採用者数(名)				3	2				5
	平成28年度受験者数(名)				1	20				21
	平成28年度採用者数(名)				0	0				0
	平成29年度受験者数(名)				2	11				13

(和歌山県1)

対象となる校種・教科	中学校又は高等学校の英語の志願者に対する免除			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	800 点以上		その他	免許状保持必要。平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間に取得した成績に限る。			
	TOEFL PBT	570 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	88 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	実施団体等が発行する成績等を証明できる資料(写し)の提出									
免除される試験科目	第一次検査の校種・教科専門									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				10	13				23
	平成27年度採用者数(名)				2	3				5
	平成28年度受験者数(名)				4	7				11
	平成28年度採用者数(名)				0	2				2
	平成29年度受験者数(名)				6	12				18

(和歌山県2)

対象となる校種・教科	中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者に対する免除			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	59	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730 点以上		その他	免許状保持必要。平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間に取得した成績に限る。			
	TOEFL PBT	550 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	80 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	実施団体等が発行する成績等を証明できる資料(写し)の提出									
免除される試験科目	第一次検査の一般教養									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			1	0	1	1	0		3
	平成27年度採用者数(名)			1	0	0	0	0		1
	平成28年度受験者数(名)			4	0	1	1	0		6
	平成28年度採用者数(名)			1	0	0	1	0		2
	平成29年度受験者数(名)			5	1	2	0	0		8

(香川県)

対象となる校種・教科	中学校・英語、高等学校・英語、特別支援学校 中学部・英語、特別支援学校高等部・英語			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	44	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	850 点以上		その他				
	TOEFL PBT		TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT	237 点以上	GTEC CBT							
	TOEFL iBT	92 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出させ、1次試験の際に原本を確認する。									
免除される試験科目	英語専門教養試験									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			0	5	13	0	0	0	18
	平成27年度採用者数(名)			0	3	4	0	0	0	7
	平成28年度受験者数(名)			0	6	14	0	0	0	20
	平成28年度採用者数(名)			0	2	2	0	0	0	4
	平成29年度受験者数(名)			0	3	7	0	0	0	10

(福岡県)

対象となる校種・教科	①小学校 ②中学校、高等学校、特別支援学校(中学部、高等部)の英語		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	①2級 ②1級	TOEIC	①550点以上 ②900点以上		その他	左記と同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者		
	TOEFL PBT	①440点以上 ②600点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	①42点以上 ②100点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	出願時に資格証明書類の写しを提出、第一次試験の初日に証明書類(原本)を提示。								
免除される試験科目	①第二次試験の英会話実技 ②第一次試験の専門教科(リスニングを除く)								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				11				11
	平成27年度採用者数(名)				2				2
	平成28年度受験者数(名)		19	3	6				28
	平成28年度採用者数(名)		16	2	1				19
	平成29年度受験者数(名)		39	3	8				50

(佐賀県)

対象となる校種・教科	中学校教諭等の英語、高等学校教諭等の英語		新規・継続		本年度新規				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	39	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	860点以上		その他			
	TOEFL PBT	600点以上	TOEIC&TOEIC SW						
	TOEFL CBT	250点以上	GTEC CBT						
	TOEFL iBT	100点以上	IELTS						
資格要件の確認方法	資格要件を証明する書類等(実施団体又は資格認定協会が発行する証明書等)の写しを受験申込時に提出する。								
免除される試験科目	第一次試験において、英語の専門試験Ⅰ(筆記)及び専門試験Ⅱ(リスニング)を免除する。								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)								0
	平成27年度採用者数(名)								0
	平成28年度受験者数(名)								0
	平成28年度採用者数(名)								0
	平成29年度受験者数(名)				4				4

(熊本県)

対象となる校種・教科	小・中学校教諭等英語A区分			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730 点以上		その他				
	TOEFL PBT	550 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	80 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	「志願手続(第一次提出書類)」に加えて、「受考資格」を証明する書類の写しを提出する。また、第一次考査当日に、「受考資格」を証明する書類を持参する。									
免除される試験科目	第一次考査における専門教科									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)									0
	平成27年度採用者数(名)									0
	平成28年度受験者数(名)			1						1
	平成28年度採用者数(名)			0						0
	平成29年度受験者数(名)			3						3

※受験者数、合格者の校種区分は小・中学校。

(宮崎県)

対象となる校種・教科	小学校英語、中学校英語、高等学校英語			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格者	TOEIC	860 点以上		その他				
	TOEFL PBT	597 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	98 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	合格証又は認定証の写し等、その資格を証明するものを出願時に提出。									
免除される試験科目	リスニング試験									
免除された試験に代わり課される試験	無									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				5	8				13
	平成27年度採用者数(名)				3	1				4
	平成28年度受験者数(名)				1	7				8
	平成28年度採用者数(名)				1	2				3
	平成29年度受験者数(名)				4	5				9

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	中学校英語、高等学校英語、特別支援学校英語			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	40	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 合格	TOEIC	860 点以上		その他				
	TOEFL PBT	600 点以上	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT		GTEC CBT							
	TOEFL iBT	100 点以上	IELTS							
資格要件の確認方法	出願時に証明できる資格の写しを提出(1次試験当日原本確認)									
免除される試験科目	1次試験の英語実技									
免除された試験に代わり課される試験	無									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				6	13				19
	平成27年度採用者数(名)				3	1				4
	平成28年度受験者数(名)				6	13				19
	平成28年度採用者数(名)				0	1				1
	平成29年度受験者数(名)				9	11				20

(名古屋市)

対象となる校種・教科	全校種			新規・継続		継続				
				特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ			満	49	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	1級 [準1級]	TOEIC	900 [730]		[ ]内の基準は、英語免許を所有または平成29年3月31日までに取得見込で、小学校を志願する人の免除資格要件				
	TOEFL PBT	600 [550]	TOEIC&TOEIC SW							
	TOEFL CBT	240 [213]	GTEC CBT							
	TOEFL iBT	95 [80]	IELTS							
資格要件の確認方法	実績等を証明するもののコピー									
免除される試験科目	専門試験 実技試験([ ])の基準の人は、「小学校全科」のみ免除。併願の場合は他校種の「専門」・「実技」の受験が必要。									
免除された試験に代わり課される試験	なし									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				5	9				14
	平成27年度採用者数(名)				2	2				4
	平成28年度受験者数(名)			5	5	7				17
	平成28年度採用者数(名)			1	1	2				4
	平成29年度受験者数(名)			5	7	8				20

(京都市)

対象となる校種・教科	中学校・英語 高等学校・英語		新規・継続			継続			
			特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下				
資格要件	実用英語技能検定	準1級 以上合格	TOEIC	730	点以上		その他		
	TOEFL PBT	550	TOEIC&TOEIC SW	1095	点以上				
	TOEFL CBT		GTEC CBT						
	TOEFL iBT	80	IELTS						
資格要件の確認方法	出願時に各実施団体が発行する証明書の写しの提出								
免除される試験科目	第1次試験における実技試験(リスニング試験)								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			3	4				7
	平成27年度採用者数(名)					1			1
	平成28年度受験者数(名)					2			2
	平成28年度採用者数(名)					0			0
	平成29年度受験者数(名)			19	12				31

※29年度採用試験から資格要件を緩和

(2)情報処理に関する資格による免除

(北海道・札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校及び特別支援学校(高等部)の工業及び商業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	北海道:59 札幌市:49	歳以下				
資格要件	情報処理技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構主催)基本情報技術者試験合格者(第2種情報処理技術者試験合格者)又は同機構が認定するこの資格と同等以上の資格取得者							
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し若しくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	第1次検査～専門検査(I)							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			6				6
	平成27年度採用者数(名)			3				3
	平成28年度受験者数(名)			4				4
	平成28年度採用者数(名)			0				0
	平成29年度受験者数(名)			5				5

(3) スポーツ・芸術での技能や実績による免除

(茨城県)

対象となる校種・教科	中学校教諭・高等学校教諭の保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、 ①国際大会に日本代表として出場した方(ジュニア選手権等、参加年齢制限を加えた大会を除く) ②全国大会において、団体又は個人で優勝もしくは準優勝の成績を収めた方(団体競技の場合、正選手として大会に出場した方、国民体育大会少年の部等、参加年齢制限を加えた大会を除く) ③競技種目は、原則として国民体育大会実施競技(公開競技を含む)とする。							
資格要件の確認方法	スポーツ実績一覧(様式あり)及び実績を証明できる書類の写しを提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち保健体育の専門教科試験及び実技試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		9	9				18
	平成27年度採用者数(名)		2	4				6
	平成28年度受験者数(名)		8	10				18
	平成28年度採用者数(名)		0	0				0
	平成29年度受験者数(名)		9	8				17

(新潟県)

対象となる校種・教科	中学校・保健体育、高等学校・保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	過去4年間に下記の対象種目において、国体、全日本選手権、全日本学生選手権(1部)等の全国規模の大会で入賞した実績を持つ者。 ・学習指導要領で示されている種目 ・国民体育大会種目(公開競技の内硬式野球を含む) ・全国総合体育大会(インターハイ)種目 ・全国中学校体育大会種目							
資格要件の確認方法	「実績を証明する書類」として次の(1)又は(2)を提出。 (1)所属又は競技団体が発行する競技実績証明書 (2)実績を証明できる表彰状、新聞記事、結果が掲載された冊子等の写し							
免除される試験科目	第1次検査における体育実技5種目のうち、1種目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		12	8				20
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)		8	10				18
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)		6	6				12

(福岡県)

対象となる校種・教科	高等学校の保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	高等学校卒業以降に、下記の種目について次の①又は②に該当する者のうち、特に教育委員会が認める者 ①国際的規模の競技会(オリンピック、世界選手権、ワールドカップ、アジア競技大会、ユニバーシアード大会等)に、日本代表として出場した者 ②全日本選手権又はこれに準ずる全国規模の大会(国民体育大会、全日本学生選手権等)において、優勝又は準優勝(二位)の成績を収めた者(団体競技の場合、正選手として大会に出場した者) 対象種目:野球、陸上競技・駅伝競走、体操・新体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、ラグビー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、ボクシング、ウエイトリフティング、ヨット、フェンシング、空手道、アーチェリー、なぎなた、自転車、ポート、カヌー、少林寺拳法							
資格要件の確認方法	出願時に次の①～③を提出、写しは第1次試験初日に原本を確認。 ①競技会の主催者が発行する証明書又は資格を証明できる書類(国際的規模の大会の場合は出場したことが確認できるもの、全国規模の大会の場合はその成績が確認できるもの)の写し ②競技会の概要が分かる書類(開催要項等) ③(団体競技の場合)正選手として出場したことが分かるメンバー表等							
免除される試験科目	第一次試験の実技試験							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			11				11
	平成27年度採用者数(名)			2				2
	平成28年度受験者数(名)			13				13
	平成28年度採用者数(名)			5				5
				10				10

(長崎県)

対象となる校種・教科	中学校・高校の保健体育	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	国際大会レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した者、又は日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において優秀な成績を収めた者							
資格要件の確認方法	大会の賞状の写し、又は競技団体が発行する成績証明書等							
免除される試験科目	第1次試験の全て(教職・一般教養、専門教科、体育実技)							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		2	1				3
	平成27年度採用者数(名)		2	0				2
	平成28年度受験者数(名)		2	2				4
	平成28年度採用者数(名)		1	1				2
			1	2				3

(熊本県)

対象となる校種・教科	高等学校教諭等保健体育	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	一般の受考資格等に加えて、次のア又はイの要件を満たす者。ア又はイの要件に関しては出願手続き後に審査を行う。 ア 国際レベルの大会(オリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会等)に日本代表として出場した実績を有する者及びその指導者。 イ 全国大会(国民体育大会、全日本選手権大会等)において、団体ベスト4または個人ベスト4以上の実績を有する者及びその指導者。							
資格要件の確認方法	「志願手続(第一次提出書類)」に加えて、実績報告書に実績を証明するものを添付して提出。							
免除される試験科目	書類提出後に審査を行い、受考資格を満たす場合、第一次考査を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)			8				8

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	中学校・高等学校・特別支援学校の保健体育・音楽・美術	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	保健体育:過去3年間に出場した全国レベルの競技大会における実績で、原則として次の基準を満たす者 (個人)8位以内の入賞及びそれと同等の記録等 (団体)4位以内でメンバーとして出場した者 音楽・美術:過去4年間の全国レベルのコンクールや展覧会等で入選以上の個人実績							
資格要件の確認方法	出願時に証明書の写しを提出(1次試験当日原本確認)							
免除される試験科目	1次試験の体育実技又は音楽実技、美術実技							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		2	11	1			14
	平成27年度採用者数(名)			1				1
	平成28年度受験者数(名)		3	6	1			10
	平成28年度採用者数(名)			1				1
	平成29年度受験者数(名)		1	11				12

(名古屋市)

対象となる校種・教科	全校種	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	○ スポーツの分野において、次のいずれかに該当する人(小・中学校での実績は除く) ・国際規模の協議会などに日本代表として出場した人 ・文部科学省、(材)日本体育協会またはその加盟団体の主催する全国規模の大会において登録選手として出場し、団体競技3位以内、個人競技8位以内の優秀な成績を収めた人 ○ 芸術等の分野において、国際レベルのコンクール・展覧会等で優秀な成績を収めた人または、全国レベルのコンクール、展覧会等で極めて優秀な成績を収めた人(小・中学校での実績は除く)							
資格要件の確認方法	実績等を証明するもののコピー							
免除される試験科目	専門試験 実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	7	46		1			54
	平成27年度採用者数(名)	5	5		1			11
	平成28年度受験者数(名)	6	35		3			44
	平成28年度採用者数(名)	4	2					6
	平成29年度受験者数(名)	9	32		3			44

(4) 国際貢献活動経験による免除

(宮城県・仙台市)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施するJICAボランティア事業において、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、平成18年4月1日から平成28年3月31日までの10年間に於いて、通算2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	出願時に証明書類を提出							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	1	3	1				5
	平成27年度採用者数(名)	1						1
	平成28年度受験者数(名)		2					2
	平成28年度採用者数(名)		2					2
	平成29年度受験者数(名)		1	1				2

※中・高一括募集をしている保健体育・美術・音楽・家庭の各教科は「中」に合算して記載。

(茨城県)

対象となる校種・教科	一般選考で採用を予定する全校種・職種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たした者で、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく、青年海外協力隊員として2年以上の派遣実績を有する者。							
資格要件の確認方法	派遣実績証明書(様式あり)、自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち一般教養・教職専門の試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	2	0	1	1	0	0	4
	平成27年度採用者数(名)	1	0	0	0	0	0	1
	平成28年度受験者数(名)	3	2	2	3	0	0	10
	平成28年度採用者数(名)	3	1	1	2	0	0	7
	平成29年度受験者数(名)	0	1	3	1	0	0	5

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	「青年海外協力隊」及び「日系社会青年ボランティア」として、平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5年間に於いて、2年以上の派遣実績を有する							
資格要件の確認方法	出願時に、社会特例選考申告書を提出。 合格後、独立行政法人国際協力機構が証明する「派遣証明書」を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		1					1
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)		2					2
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	1	3		2			6

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、受験者数は中学校にまとめて記載。

(東京都)

対象となる校種・教科	一般選考で募集している校種等・教科(科目等)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成18年4月1日から平成28年3月31日までの10年間に、次の①から③までのいずれかに該当する者 ① 同一の民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、継続して3年以上勤務経験がある者 ② 民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、通算して5年以上の勤務経験*がある者 ③ 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づく、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、派遣経験が2年以上ある者							
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構が発行する派遣証明書							
免除される試験科目	第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							1,717
	平成27年度採用者数(名)							259
	平成28年度受験者数(名)							1,396
	平成28年度採用者数(名)							150
	平成29年度受験者数(名)							0

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	一般選考の受験資格を満たす者で、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員として平成23年4月1日から平成29年3月31日までの間に2年以上の派遣実績を有する者(原則として教育に関する国際貢献活動を行ってきた者)							
資格要件の確認方法	独立行政法人国際協力機構が発行する証明書							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	3	3(2)	0	0	0	0	4
	平成27年度採用者数(名)	2	0	0	0	0	0	2
	平成28年度受験者数(名)	1	1	0	0	1	0	3
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	2	0	0	0	0	0	2

※中高一括教科は「中」に含む。( )内の数字は第2希望の内数。

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで、継続した2年間の任期を満了した実績を有する者。							
資格要件の確認方法	「受考資格」の経験実績を証明する書類を提出。							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	4	1	0	1	0	0	6
	平成27年度採用者数(名)	0	1	0	0	0	0	1
	平成28年度受験者数(名)	1	1	1	1	0	0	4
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	2	1	2	1	0	0	6

※平成29年度の中学校「1」は小・中学校英語B区分。

<国際貢献活動経験による免除>

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	受験資格を満たし、かつ、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊・日系社会青年ボランティアで原則として継続した2年間の実績を有した者							
資格要件の確認方法	派遣実績証明書(青年海外協力隊事務局長による実績証明書)							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	課題作文(国際貢献活動経験に関わるテーマ)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	2						2
	平成27年度採用者数(名)	1						1
	平成28年度受験者数(名)	1						1
	平成28年度採用者数(名)	0						0
	平成29年度受験者数(名)	0						0

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成23年4月1日から平成28年4月30日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定による青年海外協力隊等としての活動期間が通算2年以上ある人。							
資格要件の確認方法	合格者のみ職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テストにおいて、教職関連の問題を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		1					1
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0

(堺市)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が平成21年4月1日から平成28年3月31日までに、継続して2年以上あること							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		2					2
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0

(神戸市)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年3月31日迄の期間に、法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等において、正規従業員・正規教員として継続して3年以上(休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く。)の勤務経験を有する者又は青年海外協力隊等として2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	42	49	5	7	9	6	118
	平成27年度採用者数(名)	2	2		2			6
	平成28年度受験者数(名)	32	46	4	2	15	2	101
	平成28年度採用者数(名)	0	1	2	0	1	0	4
	平成29年度受験者数(名)	26	38	7	1	19	2	93

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく「青年海外協力隊」として、平成18年4月1日～平成28年4月30日までに2年以上派遣された者。							
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、独立行政法人国際協力機構が発行する証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	第一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度受験者数(名)	1	2	0	0	0	0	3
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	2	0	0	0	0	0	2

※平成28年度受験者数の「中」は「中学校・高等学校教諭等(中高共通)区分」の1名も含む。

(5) 民間企業等勤務経験による免除

(宮城県・仙台市)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願時において、民間企業又は官公庁等(以下「事業所等」という。)の常勤の正規職員(小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教育職を除く)であり、平成28年4月1日現在において、5年以上継続して同一事業所等(系列事業所も含む)に正規職員として勤務している者。							
資格要件の確認方法	採用候補者名簿登載後に提出する在職証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	3	8	14		3		28
	平成27年度採用者数(名)	2	1	1				4
	平成28年度受験者数(名)	2	7	6		2	1	18
	平成28年度採用者数(名)		1				1	2
	平成29年度受験者数(名)	3	9	5		1	2	20

※中・高一括募集をしている保健体育・美術・音楽・家庭の各教科は「中」に合算して記載。

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭 全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	法人格を有する民間企業、官公庁等の正規職員(小・中・高・特別支援学校の教員を除く。)として、現に勤務し、かつ平成28年4月1日時点において、継続して5年以上(休職・育児休業等の期間を除く。)勤務している者。							
資格要件の確認方法	出願時に「社会人特例選考申告書」を提出。 合格後、所定の様式で職歴証明書を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	8	20		3			31
	平成27年度採用者数(名)			1	1			2
	平成28年度受験者数(名)	10	16		1	2		29
	平成28年度採用者数(名)	1		1				2
	平成29年度受験者数(名)	4	21					25

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、受験者数は中学校にまとめて記載。

(東京都) (再掲:(4)国際貢献活動)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成18年4月1日から平成28年3月31日までの10年間に、次の①から③までのいずれかに該当する者 ① 同一の民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、継続して3年以上勤務経験がある者 ② 民間企業、官公庁、学校等において、常勤の職として、通算して5年以上の勤務経験*がある者 ③ 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づく、「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「シニア海外ボランティア」又は「日系社会シニア・ボランティア」として、派遣経験が2年以上ある者							
資格要件の確認方法	名簿登載発表後に、受験資格に必要な職務経験を証明できる在職証明書等を提出する。							
免除される試験科目	第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							1,717
	平成27年度採用者数(名)							259
	平成28年度受験者数(名)							1,396
	平成28年度採用者数(名)							150
	平成29年度受験者数(名)							0

(長野県)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	民間企業・教職以外の公務員、NPO等の経験が平成29年3月31日現在で3年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が平成29年3月31日現在で2年以上ある者							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)又は申込書の履歴欄(高等学校)の記入による							
免除される試験科目	一次筆記試験のうち、一般教養(教職に関するものを含む)							
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で面接を2回行う(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	22	31	35	7	16		111
	平成27年度採用者数(名)	1	2	5		4		12
	平成28年度受験者数(名)	16	28	45	7	10	11	117
	平成28年度採用者数(名)	2	1	4			1	8
	平成29年度受験者数(名)	19	27	51	6	10	10	123

<民間企業等勤務経験による免除>

(高知県)

対象となる校種・教科	高等学校「工業(電気・電子)」、「工業(機械)」、「工業(デザイン)」、「工業(土木)」、「水産(機関)」、「水産(航海)」、「看護」	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	「工業」: 出願する教科・科目と関連する職務経験が5年以上ある人。 「水産」: 水産と関連する船舶等における職務経験が通算5年以上ある人又は3級以上の海技士海技免状を有し、水産と関連する船舶等における職務経験が通算3年以上ある人。 「看護」: 看護師又は保健師のいずれかの免許を有し、病院等における職務経験が通算5年以上ある人。 ※いずれも平成28年3月31日現在の状況。							
資格要件の確認方法	職務経験を証明する書類							
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			2				2
	平成27年度採用者数(名)			0				0
	平成28年度受験者数(名)			4				4
	平成28年度採用者数(名)			2				2
	平成29年度受験者数(名)			0				0

(佐賀県)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		有				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	民間企業等(教職以外)において、一つの職場で正社員又は正規職員として平成28年3月31日までに5年以上の勤務経験がある者(休職期間等、勤務の実績がない期間は含まない。)							
資格要件の確認方法	所属長の在職証明書を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	7	8	6	0	7	0	28
	平成27年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度受験者数(名)	1	3	6	0	4	0	14
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	0	1	8	0	0	0	9

<民間企業等勤務経験による免除>

(熊本県)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	一般の受考資格に加えて、民間企業等に5年以上正規職員としての勤務経験を有する者。ただし、教育関係以外の者(授業を実施することがない者)とする。							
資格要件の確認方法	「志願手続」に加えて提出する「受考資格」の経験実績を証明する書類。							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	2	2	8	0	0	0	12
	平成27年度採用者数(名)	1	0	2	0	1	0	4
	平成28年度受験者数(名)	1	2	11	0	2	0	16
	平成28年度採用者数(名)	0	0	2	0	0	0	2
	平成29年度受験者数(名)	1	2	9	3	0	0	15

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	平成23年4月1日から平成28年3月31日までの間で、同一の法人格を有する民間企業又は官公庁等で正社員又は正規職員として、連続して3年以上(休職期間を除く)の勤務歴があること。							
資格要件の確認方法	内定時に職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第一次試験で一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	論文試験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	20	26	7	4	6	3	66
	平成27年度採用者数(名)	2	2	1				5
	平成28年度受験者数(名)	13	21	4	4	3	1	46
	平成28年度採用者数(名)				1	1	1	3
	平成29年度受験者数(名)	12	12	3	4	4	4	39

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成23年4月1日から平成28年4月30日までの間に、法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員または正規職員としての勤務経験が通算2年以上ある人。							
資格要件の確認方法	合格者のみ職歴証明書を提出							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テストにおいて、教職関連の問題を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	31	33	12	8	5	3	92
	平成27年度採用者数(名)	18	1	2	2			23
	平成28年度受験者数(名)	34	32	11		3	7	87
	平成28年度採用者数(名)	10	3				1	14
	平成29年度受験者数(名)	21	18	14		5	2	60

(堺市)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成21年4月1日から平成28年3月31日までに、継続して3年以上あること。							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	18	27			2		47
	平成27年度採用者数(名)	2	1					3
	平成28年度受験者数(名)	9	21			4		34
	平成28年度採用者数(名)	3	4					7
	平成29年度受験者数(名)	10	14	2		1	1	28

(神戸市) (再掲:(4)国際貢献活動経験による免除)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年3月31日迄の期間に、法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等において、正規従業員・正規教員として継続して3年以上(休職、育児休業等により勤務実態のない期間を除く。)の勤務経験を有する者又は青年海外協力隊等として2年以上の派遣経験を有する者。							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	教職・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	小論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	42	49	5	7	9	6	118
	平成27年度採用者数(名)	2	2		2			6
	平成28年度受験者数(名)	32	46	4	2	15	2	101
	平成28年度採用者数(名)	0	1	2	0	1	0	4
	平成29年度受験者数(名)	26	38	7	1	19	2	93

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	法人格を有する同一の民間企業又は同一の官公庁等の常勤の社員・職員として、平成18年4月1日～平成28年4月30日の期間内に、継続して5年以上の勤務経験(休職及び育児休業等の期間を除く。)がある者。							
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	28	25	4		1		58
	平成27年度採用者数(名)	2	3	1		1		7
	平成28年度受験者数(名)	54	42	4		2	3	105
	平成28年度採用者数(名)	11	8	0		0	0	19
	平成29年度受験者数(名)	12	28			4	2	46

※平成28年度採用までは、資格要件として教職経験も含んだ数。

(6)教職経験による免除

(北海道・札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校の一般選考と同じ教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	北海道:59 札幌市:49	歳以下			
資格要件	臨任含む	現職の高等学校教諭で、国立大学法人の設置する高等学校又は公立高等学校(北海道及び北海道内の市町村が設置する高等学校を除く。)若しくは私立高等学校における正規教員としての教職経験が、平成29年3月31日現在において引き続き4年以上となるもの						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	現在勤務校の職歴証明書を出願時に提出							
免除される試験科目	一般検査の第1次検査に実施する教養検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			12				12
	平成27年度採用者数(名)			6				6
	平成28年度受験者数(名)			15				15
	平成28年度採用者数(名)			4				4
				16				16

(青森県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	一般選考の受験資格を満たし、現に本県公立学校の教諭及び養護教諭である者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願書類の記入内容、第二次試験における個人面接							
免除される試験科目	一般・教職教養試験、適性検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			2				2
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	1		1				2
	平成28年度採用者数(名)							0
		2		1	1			4

(青森県2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	現に、他都道府県の国立学校又は公立学校の正規の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭(任期付または臨時的任用である者を除く)であり、平成29年3月31日現在で3年以上の経験を有する者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	願書の記載内容及び出願時に任命権者による職歴証明書を提出させる。							
免除される試験科目	一般選考の第一次試験に実施する一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	/	/	/	/	/	/	0
	平成27年度採用者数(名)	/	/	/	/	/	/	0
	平成28年度受験者数(名)	37	12	9	1	4		63
	平成28年度採用者数(名)	15	6	2	1	1		25
	平成29年度受験者数(名)	22	11	5	0	0		38

(青森県3)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	臨任含む	本県の国立学校又は公立学校の臨時的任用の講師(非常勤を除く)又は養護助教諭として、平成23年4月1日から平成28年5月31日までに36月以上の経験を有する者。						
	○講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	願書の記載内容及び出願時に臨時講師等勤務歴申告書を提出させる。							
免除される試験科目	一般選考の第一次試験に実施する一般・教職教養試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	/	/	/	/	/	/	0
	平成27年度採用者数(名)	/	/	/	/	/	/	0
	平成28年度受験者数(名)	178	162	163	101	27		631
	平成28年度採用者数(名)	28	28	21	7	9		93
	平成29年度受験者数(名)	145	142	155	104	22		568

(岩手県1)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支				新規・継続		継続	
					特別免許状の活用		無	
年齢制限	基本的年齢制限と同じ				満	49	歳以下	
資格要件	臨任含む	現在、本県の公立小・中学校教員として在職している者で、公立高等学校・特別支援学校教員として採用を志願する者、及び本県の公立高等学校・特別支援学校教員として在職している者で、公立小・中学校教員として採用を志願する者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	履歴等で確認							
免除される試験科目	1次試験の教職専門、論文							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度受験者数(名)	0	0	0	2	0	0	2
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0

(岩手県2)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教				新規・継続		継続	
					特別免許状の活用		無	
年齢制限	基本的年齢制限と異なる				満	39	歳以下	
資格要件	臨任含む	他都道府県の国公立学校の正規教員として平成28年3月31日現在で3年以上の経験を有し、現に引き続き任用されている者で、出願する校種及び教科の教育職員免許に規定する普通免許状を有している者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願書類等で確認							
免除される試験科目	1次試験の教職専門、論文							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	29	13	2	0	1		45
	平成27年度採用者数(名)	7	1	0	0	1		9
	平成28年度受験者数(名)	35	17	4	2	3		61
	平成28年度採用者数(名)	10	5	2	1	2		20
	平成29年度受験者数(名)	37	10	4	0	1		52

(岩手県3)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	岩手県内の公立学校又は同県内の国立大学法人附属学校において、平成25年4月1日から平成28年5月18日までに、常勤講師、非常勤講師、養護助教諭、非常勤養護助教諭又は実習助手としての経験が通算で12月以上(1日でも勤務した月は1月とみなす。)ある者で、特別選考を希望する者。							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願書類等で確認								
免除される試験科目	1次試験の教職専門								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)								0
	平成27年度採用者数(名)								0
	平成28年度受験者数(名)		228	206	205	61	23		723
	平成28年度採用者数(名)		28	13	30	15	3		89
平成29年度受験者数(名)		211	219	204	54	21		709	

(宮城県・仙台市1)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	出願時に、学校教育法第1条に定められた学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭のいずれかに就いている者。又は、出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校において、実習助手、寄宿舎指導員のいずれかに就いている者。							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務証明書								
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。								
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		11	12	11		2		36
	平成27年度採用者数(名)		6	3	2		1		12
	平成28年度受験者数(名)		10	6	6		2		24
	平成28年度採用者数(名)		5	1	2		1		9
平成29年度受験者数(名)		7	9	14		1		31	

※中・高一括募集をしている保健体育・美術・音楽・家庭の各教科は「中」に合算して記載。

(宮城県・仙台市2)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	出願時に宮城県内・仙台市内の国公立学校において、講師等の職(常勤講師、非常勤講師、代替養護教諭、代替栄養教諭、代替実習助手、代替寄宿舎指導員)に就いており、下記の①～②のいずれかに該当する者。 ① 平成25年4月1日から平成28年5月19日までに、宮城県内・仙台市内の国公立学校での常勤講師、代替養護教諭、代替栄養教諭、又は非常勤講師(1週あたりの勤務時間が29時間以上)としての経験が通算12月以上ある者。 ② 平成25年4月1日から平成28年5月19日までに、宮城県内・仙台市内の国公立学校での非常勤講師で、年度を通して任用(長期休業期間を除いた1年間)があり、1週あたりの授業時間が単位時間あたり(45分)の授業で10コマ以上(1週あたり450分以上)の非常勤講師として経験がある者。なお、複数校で同時に年度を通して任用がある非常勤講師で、各々の勤務校での授業時間を合算して1週あたり450分以上となる者も含む。							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に提出する勤務証明書								
免除される試験科目	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。								
免除された試験に代わり課される試験	第1次選考の筆記試験2において「教職教養」を「小論文」に替えることができる。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		61	77	30		10		178
	平成27年度採用者数(名)		8	12	3		1		24
	平成28年度受験者数(名)		56	79	24		10		169
	平成28年度採用者数(名)		14	20	3		0		37
平成29年度受験者数(名)		44	57	20		8		129	

※中・高一括募集をしている保健体育・美術・音楽・家庭の各教科は「中」に合算して記載。

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	現在、秋田県外で教諭又は養護教諭の身分を有し、継続して3年以上の教諭経験をもち(ただし、各休暇・休業等の期間は除く)、受験手続の際に職歴証明書を提出した者							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	志願書及び他都道府県任命権者発行の職歴証明書による								
免除される試験科目	総合教養(教職教養、時事問題)								
免除された試験に代わり課される試験	小論文								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		20	17	2	4			43
	平成27年度採用者数(名)		3	1		2			6
	平成28年度受験者数(名)		19	17	7	6			49
	平成28年度採用者数(名)		4						4
平成29年度受験者数(名)		13	19	1	5	1		39	

(茨城県1)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の受験資格を満たした者で、本県以外の都道府県または指定都市が実施する教員採用試験に合格し、現在、正規任用の教諭・養護教諭・栄養教諭として勤務し、志願時に3年以上(休職・育児休業等の期間を除く)在職している方。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績証明(様式あり)及び自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験の全てを免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	38	2	5	3	0	1	49
	平成27年度採用者数(名)	35	2	4	3	0	0	44
	平成28年度受験者数(名)	15	8	9	2	1	0	35
	平成28年度採用者数(名)	13	5	7	1	0	0	26
	平成29年度受験者数(名)	25	7	6	3	1	0	42

(茨城県2)

対象となる校種・教科	一般選考で採用する全校種・職種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の受験資格を満たし、過去に本県又は他の都道府県公立学校の正規任用の教諭・養護教諭・栄養教諭として3年以上(休職・育児休業等の期間を除く)の勤務経験がある方。出願できる校種・教科等は勤務実績のある校種・教育課程内の担当実績のある教科等に限る。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績証明書(様式あり)及び自己推薦書(様式あり)を提出する。							
免除される試験科目	第1次試験のうち一般教養・教職専門の試験を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	2	3	0	1			6
	平成27年度採用者数(名)	1	2	0	1			4
	平成28年度受験者数(名)	6	2	1	1			10
	平成28年度採用者数(名)	5	1	1	1			8
	平成29年度受験者数(名)	1	1	3	1			6

(千葉県・千葉市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	<p>1. 他県等現職特例</p> <p>次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 他県等において、現に国公立学校(幼稚園を除く。以下において同じ。)の教諭又は養護教諭として平成28年4月1日現在で、2年以上の実務経験を有する者(任期付以外の正規採用の者に限る)。</p> <p>② 現に勤務する学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>2. 元教諭特例</p> <p>次の①～③のすべてに該当する者</p> <p>① 平成19年4月1日以降に退職した者</p> <p>② 本県又は他の都道府県(政令指定都市を含む)の国公立学校で教諭・養護教諭として過去に5年以上の実務経験(任期付き以外の正規採用に限る)を有する者</p> <p>③ 勤務経験のある学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)に志願する者</p> <p>3. 本県現職実習助手等特例</p> <p>本県において、現に公立学校の正規の実習助手又は寄宿舎指導員として、平成29年3月31日現在で、3年以上の実務経験を有する者</p> <p>4. 特別臨時的任用講師特例</p> <p>平成27年度又は平成28年度千葉県・千葉市教員採用選考における特別臨時的任用講師名簿登載者で次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 平成28年5月1日現在、当該学校種・教科で臨時的任用講師として任用されている者</p> <p>② 当該学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>5. 講師等特例A</p> <p>次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む。)として、平成27年度勤務実績が週12時間以上である者又は平成28年5月1日現在、週12時間以上勤務している者</p> <p>② 次の(ア)又は(イ)のどちらかに該当する者</p> <p>(ア) 過去3年度(平成25年度から平成27年度)に本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、通算12か月以上の実務経験があること。</p> <p>(イ) 過去3年度(平成25年度から平成27年度)に次のa～eを合算して通算18か月以上の実務経験があること。</p> <p>a 本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭の実務経験</p> <p>b 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する週12時間以上の非常勤の講師又は養護教諭の実務経験</p> <p>c 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する育短任期付職員(講師又は養護教諭に限る。)の実務経験</p> <p>d 千葉県内の市町村教育委員会が任命する非常勤講師・養護教諭で、千葉県教育委員会が指定するものの実務経験(特例の対象に該当するか否かは、当該市町村教育委員会に照会すること。)</p> <p>e 千葉県内の国立大学法人附属学校の臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭の実務経験</p> <p>6. 講師等特例B</p> <p>講師等特例Aに該当せず、次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 平成28年度(27年度実施)の公立学校教員採用候補者選考(千葉県教育委員会・千葉市教育委員会)で第1次選考を合格し、第2次選考を受験した者。</p> <p>② 平成28年5月1日現在、本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、週12時間以上勤務している者。</p>						
	○ 非常勤含む	<p>1. 他県等現職特例</p> <p>次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 他県等において、現に国公立学校(幼稚園を除く。以下において同じ。)の教諭又は養護教諭として平成28年4月1日現在で、2年以上の実務経験を有する者(任期付以外の正規採用の者に限る)。</p> <p>② 現に勤務する学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>2. 元教諭特例</p> <p>次の①～③のすべてに該当する者</p> <p>① 平成19年4月1日以降に退職した者</p> <p>② 本県又は他の都道府県(政令指定都市を含む)の国公立学校で教諭・養護教諭として過去に5年以上の実務経験(任期付き以外の正規採用に限る)を有する者</p> <p>③ 勤務経験のある学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)に志願する者</p> <p>3. 本県現職実習助手等特例</p> <p>本県において、現に公立学校の正規の実習助手又は寄宿舎指導員として、平成29年3月31日現在で、3年以上の実務経験を有する者</p> <p>4. 特別臨時的任用講師特例</p> <p>平成27年度又は平成28年度千葉県・千葉市教員採用選考における特別臨時的任用講師名簿登載者で次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 平成28年5月1日現在、当該学校種・教科で臨時的任用講師として任用されている者</p> <p>② 当該学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)へ志願する者</p> <p>5. 講師等特例A</p> <p>次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む。)として、平成27年度勤務実績が週12時間以上である者又は平成28年5月1日現在、週12時間以上勤務している者</p> <p>② 次の(ア)又は(イ)のどちらかに該当する者</p> <p>(ア) 過去3年度(平成25年度から平成27年度)に本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、通算12か月以上の実務経験があること。</p> <p>(イ) 過去3年度(平成25年度から平成27年度)に次のa～eを合算して通算18か月以上の実務経験があること。</p> <p>a 本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭の実務経験</p> <p>b 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する週12時間以上の非常勤の講師又は養護教諭の実務経験</p> <p>c 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する育短任期付職員(講師又は養護教諭に限る。)の実務経験</p> <p>d 千葉県内の市町村教育委員会が任命する非常勤講師・養護教諭で、千葉県教育委員会が指定するものの実務経験(特例の対象に該当するか否かは、当該市町村教育委員会に照会すること。)</p> <p>e 千葉県内の国立大学法人附属学校の臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭の実務経験</p> <p>6. 講師等特例B</p> <p>講師等特例Aに該当せず、次の①、②の両方を満たす者</p> <p>① 平成28年度(27年度実施)の公立学校教員採用候補者選考(千葉県教育委員会・千葉市教育委員会)で第1次選考を合格し、第2次選考を受験した者。</p> <p>② 平成28年5月1日現在、本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、週12時間以上勤務している者。</p>						
資格要件の確認方法	教職経験調書及び職歴証明又は辞令の写し等で確認する。							
免除される試験科目	1・2は教職教養と専門教科、3・5・6は教職教養、4は一次選考を免除(二次も個別面接のみ)							
免除された試験に代わり課される試験	1・2は小論文、3・4・5・6はなし。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	549	913		153	93		1,708
	平成27年度採用者数(名)	231	160	73	69	20		553
	平成28年度受験者数(名)	723	1,007		180	114		2,024
	平成28年度採用者数(名)	263	161	76	76	20		596
	平成29年度受験者数(名)	811	1,018		218	125		2,172

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、受験者数は中学校にまとめて記載。

(東京都)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	①他県国公立現職(受験校種・教科経験3年以上)、都経験者(受験校種・教科経験3年以上)、都期限付任用者						
	<input type="radio"/> 講師含む	②都臨任経験者(受験校種・教科で過去3年に12ヶ月以上)、都準常勤講師(受験校種・教科で前年度認定及び現年度認定又は臨任任用中)、他県国公立臨任(受験校種・教科で過去3年に12ヶ月以上及び現年度も任用中)						
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	東京都以外の国公立学校に在職する者については、所定の様式を提出させる。都公立学校における勤務実績は、人事電算等により確認する。							
免除される試験科目	①別途個人面接のみ実施、②第一次選考・択一免除							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							3,321
	平成27年度採用者数(名)							1,192
	平成28年度受験者数(名)							3,493
	平成28年度採用者数(名)							1,211
	平成29年度受験者数(名)							0

(新潟県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	新潟県及び新潟市にある国公立学校の教員を除く(国公立学校の正規教員(教諭・養護教諭・栄養教諭・任用期限を付さない常勤講師)として現に勤務し、平成28年3月31日までに退職願・退職届を提出し、3年以上(休職や育児休業等の期間を除く)の勤務経験がある者。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	願書の他、現職教員第1次検査免除希望調書及び在職証明書の提出により確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	16	10	6	2			34
	平成27年度採用者数(名)	9	6	4	1			20
	平成28年度受験者数(名)	15	10	5	3	1		34
	平成28年度採用者数(名)	10	6	3	3	1		23
	平成29年度受験者数(名)	13	8	6	5			32

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	一般選考の受験資格を満たす者で、他の都道府県の国公立学校の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭として平成28年3月31日までに継続して3年以上の勤務経験(休職、育児休業の期間を除く)があり、かつ出願時も引き続き任用中の者						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	所属長による在職証明または辞令の写し							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	47(2)	31(14)	5(3)	4(1)	2	0	69
	平成27年度採用者数(名)	16	2	0	0	1	0	19
	平成28年度受験者数(名)	32(2)	15(1)	2(2)	4(1)	2	0	49
	平成28年度採用者数(名)	15	2	0	2	2	0	21
	平成29年度受験者数(名)	22(4)	18(3)	0	4	0	0	37

※中高一括教科は「中」に含む。( )内の数字は第2希望の内数。

(長野県)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	学校・幼稚園で次の経験が平成29年3月31日現在で3年以上ある者。教諭受験者は教諭又は講師の経験。養護教諭受験者は、養護教諭又は養護助教諭の経験。栄養教諭受験者は栄養教諭の経験。						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	履歴書(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)又は申込書の履歴欄(高等学校)の記入による							
免除される試験科目	一次筆記試験のうち、一般教養(教職に関するものを含む)							
免除された試験に代わり課される試験	二次選考で面接を2回行う(小、中、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	350	309	257	64	52		1,032
	平成27年度採用者数(名)	59	38	47	28	11		183
	平成28年度受験者数(名)	318	299	234	62	42	0	955
	平成28年度採用者数(名)	41	34	37	10	7	0	129
	平成29年度受験者数(名)	310	317	247	73	45	1	993

(岐阜県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	過去に岐阜県内の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務していた教諭、養護教諭、栄養教諭で、3年以上(休職、育児休業等の期間は除く)の経験(ただし、受験する種別・教科(科目)と同じ種別・教科(科目)に限る)を有する者。 他の都道府県の国立大学法人が設置する学校又は公立学校に勤務している教諭、養護教諭、栄養教諭で、平成29年3月31日現在で3年以上(休職、育児休業等の期間は除く)の経験を有する者。							
	講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に該当となる職歴を証明する書類(任命権者による証明がなされたもの)を提出。								
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭・・・第1次選考試験の筆記試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養分野の問題								
免除された試験に代わり課される試験	小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭・・・論文試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		28	14	5	3	5		55
	平成27年度採用者数(名)		12	8	2	0	2		24
	平成28年度受験者数(名)		17	10	6	3	6		42
	平成28年度採用者数(名)		8	4	5	2	5		24
	平成29年度受験者数(名)		21	7	3	2	2		35

(岐阜県2)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	岐阜県内の公立学校で任期付採用職員または特任講師として勤務し、学校長や市町村教育委員会からの推薦があった者。							
	○講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に学校長又は市町村教育委員会より推薦書を提出								
免除される試験科目	第1次選考試験を免除								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		53	26	0	3			82
	平成27年度採用者数(名)		37	15	0	3			55
	平成28年度受験者数(名)		49	17	9	3			78
	平成28年度採用者数(名)		34	11	5	3			53
	平成29年度受験者数(名)		28	15	0	0			43

(岐阜県3)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	平成27年度に1年間、岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務し、更に平成28年4月より岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者で、学校長や市町村教育委員会からの推薦があった者。							
	<input checked="" type="checkbox"/> 講師含む								
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に学校長又は市町村教育委員会より推薦書を提出								
免除される試験科目	小学校教諭、中学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・第1次選考試験の筆記試験における教職教養分野の問題								
免除された試験に代わり課される試験	小学校教諭、中学校教諭・・・論文試験 高等学校教諭、特別支援学校教諭・・・なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		167	78	122	117			484
	平成27年度採用者数(名)		45	28	20	16			109
	平成28年度受験者数(名)		178	94	127	136			535
	平成28年度採用者数(名)		43	31	17	17			108
	平成29年度受験者数(名)		158	91	113	132			494

(静岡県)

対象となる校種・教科	全校種・教科科目、養護教員		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	ア 静岡県内外の国公立学校において、教諭又は養護教諭として、平成28年3月31日まで連続して3年以上の実務経験をもつ者(在職中の者も含む) イ 静岡県内の国公立学校において、臨時的任用講師又は臨時的任用養護教諭として、平成27年度に勤務実績を有し、かつ、直近の過去5年度(平成23年度から平成27年度)で通算36か月以上勤務した者							
	<input type="checkbox"/> 講師含む								
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(勤務歴証明)								
免除される試験科目	教職・一般教養								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		110	32	110	127	22		401
	平成27年度採用者数(名)		28	11	19	36	5		99
	平成28年度受験者数(名)		109	45	93	116	19		382
	平成28年度採用者数(名)		32	8	11	26	1		78
	平成29年度受験者数(名)		103	53	85	126	26		393

(滋賀県1)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/>	臨任含む	平成29年3月31日現在において、滋賀県外の公立学校または国立大学法人附属学校の教諭、養護教諭、栄養教諭または任用の期限を付さない常勤講師(日本国籍を有しない者に限る。)である者で、休職および育児休業の期間を除き、3年以上の勤務経験を有することとなるものにあつては、希望により第一次選考の一部を免除する。ただし、免除できるのは、受験する校種・職種、教科と同一の教職経験を有する場合に限る。						
	<input type="checkbox"/>	講師含む							
	<input type="checkbox"/>	非常勤含む							
資格要件の確認方法	第1次選考後に在職証明書等を提出								
免除される試験科目	小・中・養教・栄教：一般教養・教職教養、専門教科・科目 高・特支：一般教養・教職教養								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		21	13	5	6	3	0	48
	平成27年度採用者数(名)		13	5	4	5			27
	平成28年度受験者数(名)		19	16	4	6	1		46
	平成28年度採用者数(名)		15	9	3	2	1		30
平成29年度受験者数(名)		22	5	7	6	4	1	45	

(滋賀県2)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/>	臨任含む	過去に公立学校または国立大学法人附属学校の教諭または任用の期限を付さない常勤講師(日本国籍を有しない者に限る。)であった者で、休職および育児休業の期間を除き、3年以上の勤務経験を有する者にあつては、採用時と同一の校種、教科・科目に出願する場合、希望により第一次選考の一部を免除する。ただし、免除できるのは、受験する校種、教科と同一の教職経験を有する場合に限る。						
	<input type="checkbox"/>	講師含む							
	<input type="checkbox"/>	非常勤含む							
資格要件の確認方法	第1次選考後に在職証明書等を提出								
免除される試験科目	小・中・高・特支：一般教養・教職教養								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)								0
	平成27年度採用者数(名)								0
	平成28年度受験者数(名)		4	4	2	4			14
	平成28年度採用者数(名)		4	2	2	1			9
平成29年度受験者数(名)		8	4	2	2			16	

(滋賀県3)

対象となる校種・教科	小・中・高・特				新規・継続		本年度新規				
					特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ				満	49	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/>	臨任含む	平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5年間のうち、本県教育委員会、本県内の各市町教育委員会または本県内の国立大学法人附属学校において、出願する校種と同一の校種で3年(36月)以上常勤の講師として任用された経験を有する人								
	<input checked="" type="checkbox"/>	講師含む									
	<input type="checkbox"/>	非常勤含む									
資格要件の確認方法	出願時に常勤講師として勤務していた学校の校長の勤務証明書を提出する。										
免除される試験科目	一般教養・教職教養										
免除された試験に代わり課される試験	なし										
実施状況					小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)										0
	平成27年度採用者数(名)										0
	平成28年度受験者数(名)										0
	平成28年度採用者数(名)										0
	平成29年度受験者数(名)				60	71	36	61			228

(京都府1)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)				新規・継続		継続				
					特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ				満	49	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/>	臨任含む	他の都道府県及び指定都市の公立学校、国立大学法人が所管する学校並びに府内の私立高等学校の正規の現職教員のもので、昭和42年4月2日以降に生まれた者。 ただし、現職と同一の校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。								
	<input type="checkbox"/>	講師含む									
	<input type="checkbox"/>	非常勤含む									
資格要件の確認方法	志願時の提出書類で確認										
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養と専門教科										
免除された試験に代わり課される試験	特になし										
実施状況					小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)				18	8	21	6	4	0	57
	平成27年度採用者数(名)				9	2	4	4	1	0	20
	平成28年度受験者数(名)				23	8	18	9	3	1	62
	平成28年度採用者数(名)				9	1	3	4	1	1	19
	平成29年度受験者数(名)				14	13	21	7	7	1	63

(京都府2)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	全国の都道府県及び指定都市の公立又は国立大学法人が所管する学校の常勤講師又は週10時間以上の非常勤講師として、並びに元正規職員として平成23年度から平成27年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務した経験がある方。ただし、講師及び教員経験と同一校種等受験する場合						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	志願書類として「勤務証明書」を提出させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	32	35	64	28	7	1	167
	平成27年度採用者数(名)	1	2	6	7	0	0	16
	平成28年度受験者数(名)	37	46	67	20	7	0	177
	平成28年度採用者数(名)	3	8	8	3	3	0	25
	平成29年度受験者数(名)	28	49	86	17	6	0	186

(京都府3)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	京都府内公立学校(京都市立学校を除く。)の常勤講師として、平成23年度から平成27年度の間に通算2年以上(実勤務月数として通算24月以上)勤務をした経験がある方 ※講師経験と同一の校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	志願書類として「勤務証明書」を提出させて確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち一般教養と専門教科							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	75	54	46	29	24	5	233
	平成27年度採用者数(名)	25	18	12	14	6	1	76
	平成28年度受験者数(名)	81	72	49	24	20	7	253
	平成28年度採用者数(名)	32	27	9	7	3	1	79
	平成29年度受験者数(名)	70	50	36	22	17	5	200

(兵庫県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	公立学校および国立大学法人附属学校の現職の教諭、養護教諭または栄養教諭で、平成29年3月31日現在、受験校種・教科と同じ校種・教科を2年以上教えている現職教員(臨時的任用者は除く。)						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験のうち、教科専門試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	56	28	21	4	4	2	115
	平成27年度採用者数(名)	28	13	12	1	3	2	59
	平成28年度受験者数(名)	76	21	20	6	3	1	127
	平成28年度採用者数(名)	48	14	14	4	2	0	82
	平成29年度受験者数(名)	73	24	14	9	4	0	124

(兵庫県2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	過去に本県内公立学校(神戸市立学校を除く)の正規教諭または養護教諭として、休職・育児休業期間等、勤務実態のない期間を除き2年以上の勤務経験を有し、平成23年4月1日から平成28年3月31日の間に本県内公立学校(神戸市立学校を除く)において、常勤の臨時講師等の3年以上の勤務経験を有する者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度受験者数(名)	0	1	0	1	2	0	4
	平成28年度採用者数(名)	0	1	0	0	2	0	3
	平成29年度受験者数(名)	0	0	1	0	0	0	1

(和歌山県1)

対象となる校種・教科	小学校、特別支援学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	免許状所持必要。小学校又は特別支援学校の志願者で、和歌山県内の公立学校において、平成22年4月1日から平成28年3月31日までの6年間に通算48月以上の講師経験があり、受検校種での講師経験が24月以上ある人。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	48月以上の講師経験を証明できる辞令等の写しの提出							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養と校種・教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	68			27			95
	平成27年度採用者数(名)	18			11			29
	平成28年度受験者数(名)	64			27			91
	平成28年度採用者数(名)	23			7			30
	平成29年度受験者数(名)	62			29			91

(和歌山県2)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校、養護教員	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	免許状所持必要。中学校、高等学校及び養護教員の志願者で、和歌山県内の公立学校において、平成22年4月1日から平成28年3月31日までの6年間に通算48月以上の講師等(養護助教諭を含む。)の経験があり、中学校の志願者にあつては中学校における講師経験が24月以上、高等学校の志願者にあつては高等学校における講師経験が24月以上、養護教員の志願者にあつては養護助教諭としての経験が24月以上ある人。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	48月以上の講師(養護助教諭を含む。)経験を証明できる辞令等の写しの提出							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)		67	29		13		109

(島根県1)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校(農業・工業・水産・福祉)・特別支援学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の出願資格を満たしている者であり、かつ島根県外の公立私立の小・中・高等・特別支援学校等の教諭(正式採用)として勤務している者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願時の願書の職歴欄・在職証明書							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	11	6					17
	平成27年度採用者数(名)	3	2					5
	平成28年度受験者数(名)	34	13		4			51
	平成28年度採用者数(名)	25	4		1			30
	平成29年度受験者数(名)	30	16	1	5			52

(島根県2)

対象となる校種・教科	高等学校(農業・工業・水産・福祉)・養護教諭・栄養教諭	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般選考の出願資格を満たしている者であり、かつ島根県外の公立私立の小・中・高等・特別支援学校等の教諭・養護教諭・栄養教諭(正式採用)として勤務している者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願時の願書の職歴欄・在職証明書							
免除される試験科目	第1次試験の一部(一般教養・教職教養試験)							
免除された試験に代わり課される試験	特になし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)			9		1		10

(山口県1)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	次の①、②のいずれにも該当する者は、第一次試験の教職専門を免除する。 ① 現に(出願時点で)他の都道府県において国公立学校(国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)に在職している教員(任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。) ② 出願時の勤務と同一志願区分(校種等)で出願する者							
	講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	内定者(採用前)に提出させる履歴証明書により確認								
免除される試験科目	教職専門試験								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		8	2		3			13
	平成27年度採用者数(名)		1						1
	平成28年度受験者数(名)		6	2	1	3			12
	平成28年度採用者数(名)		5	1	1				7
	平成29年度受験者数(名)		2					1	3

(山口県2)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	次の①～③のいずれかに掲げる者として、過去3年間(平成25年4月1日から平成28年3月31日まで)において通算24月以上の在職期間を有するものは、第一次試験の教職専門を免除する。 ① 山口県内の公立学校(小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)において山口県教育委員会が任用する臨時的任用教員(教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、講師)又は非常勤講師(非常勤養護教諭を含む。) ② 下関市教育委員会が任用する、下関商業高等学校(全日制)の臨時的任用教員又は非常勤講師 ③ 山口大学教育学部附属学校(小学校、中学校及び特別支援学校)の、任期付教諭、非常勤講師又は非常勤教諭(任期付教諭は臨時的任用教員とみなし、非常勤教諭は非常勤講師とみなす。) ただし、非常勤講師としての在職期間は、その在職期間に1/2を乗じ、小数点以下を切り捨てて算出します。臨時的任用教員と非常勤講師の両方の勤務経験を有するものの月数は、臨時的任用教員の在職月数と非常勤講師の換算在職月数の合計とする。							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	出願時に提出する教職専門免除申請書と人事異動通知書の写し								
免除される試験科目	教職専門試験								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		52	77	77	23	18		247
	平成27年度採用者数(名)		23	17	6	6	4		56
	平成28年度受験者数(名)		59	92	77	21	16		265
	平成28年度採用者数(名)		25	19	13	5	3		65
	平成29年度受験者数(名)		64	83	71	20	17		255

(山口県3)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	次の①～③のいずれにも該当する者は、第一次試験を免除する。 ① 現に(出願時点で)他の都道府県において国公立学校(国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校)に在職している教員(任期を定めて任用される者及び非常勤の者を除く。) ② 他の都道府県において、平成28年3月31日現在、継続して3年以上の国公立学校の勤務経験(出願する志願区分(校種等)の教科(科目は問わない。))と同一の勤務経験であること。また、休職、育児休業等、勤務実態のない期間を除く。)を有する者 ③ ②の勤務経験と同一志願区分(校種等)の教科(科目は問わない。)で出願する者							
	講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	内定者(採用前)に提出させる履歴証明書により確認								
免除される試験科目	第1次試験								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		17	19	6	2			44
	平成27年度採用者数(名)		8	10	2	1			21
	平成28年度受験者数(名)		22	21	9	2	2		56
	平成28年度採用者数(名)		12	8	5		2		27
平成29年度受験者数(名)		19	10	5	3	1		38	

(高知県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	受審資格を満たした、平成24年4月1日から平成28年4月28日までの期間に、本県の国・公立学校臨時教員として通算24月以上の勤務経験を有する人。							
	<input type="checkbox"/> 講師含む								
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	辞令の写しの提出を求める場合がある。								
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養								
免除された試験に代わり課される試験									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		29	82	114	40	17	3	285
	平成27年度採用者数(名)		13	17	10	14	2	1	57
	平成28年度受験者数(名)		21	64	98	46	9		238
	平成28年度採用者数(名)		15	18	11	17	2		63
平成29年度受験者数(名)		30	79	108	46	12	1	276	

※「中」には中高連携枠受審者の人数を含む。

(高知県2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	臨任含む	受審資格を満たした、平成28年4月1日現在で国・公立学校の正規の現職教員。 平成28年3月31日までに国・公立学校における正規の教職経験が通算3年以上(育児休業、退職等の期間を除く。)ある元教員。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	本人の願書及び職歴により確認し、採用候補者名簿に登載された際に、在職を証明する書類(任命権者の証明印必要)の提出により確認する。							
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養及び面接							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							
	平成27年度採用者数(名)							
	平成28年度受験者数(名)							
	平成28年度採用者数(名)							
	平成29年度受験者数(名)	8	7	5	1	1	0	22

(福岡県1)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	50	歳以下			
資格要件	臨任含む	現に小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の正規教員として勤務している者で、所定の証明書を提出する者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願時に在職等証明書を提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	35	22	39	8	2	1	107
	平成27年度採用者数(名)	11	8	9	2	1		31
	平成28年度受験者数(名)	29	16	27	5	3	1	81
	平成28年度採用者数(名)	11	5	12	1			29
	平成29年度受験者数(名)	35	14	37	5	4	1	96

(福岡県2)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	50	歳以下			
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	福岡県内の公立学校(北九州市立、福岡市立及び国立の小・中・特別支援学校を除く。)の常勤講師、非常勤講師、助教諭、養護助教諭として(学校栄養士代理職員は除く)、平成18年4月1日から平成28年6月3日までの期間に、24	月以上の勤務経験があるもので、所定の申請書を提出する者。					
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	出願時に講師等経験者の特例申請書、辞令等の写しを提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	391	442	444	112	77		1,466
	平成27年度採用者数(名)	123	79	72	20	5		299
	平成28年度受験者数(名)	381	393	433	136	87		1,430
	平成28年度採用者数(名)	131	75	59	28	13		306
	平成29年度受験者数(名)	368	388	421	123	81		1,381

(佐賀県1)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	現に都道府県、指定都市の公立学校で正規の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にある者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	所属長の在職証明及び本人が申告した職歴を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	19	5	11	0	0	0	35
	平成27年度採用者数(名)	4	2	0	0	0	0	6
	平成28年度受験者数(名)	6	5	5	0	0	0	16
	平成28年度採用者数(名)	7	3	3	0	0	0	13
	平成29年度受験者数(名)	18	4	14	0	0	0	36

(佐賀県2)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	39	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	下記の要件を満たす者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者 平成28年4月1日から6月7日までの期間に、本県の学校に教職員として臨時的に任用された実績のある者で、過去5年間(H23～27年度)において、本県の学校で教職員として通算24月以上の勤務経験を有する者						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	所属長の在職証明及び本人が申告した職歴を事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	70	103	93	15	19	0	300
	平成27年度採用者数(名)	16	23	10	1	4	0	54
	平成28年度受験者数(名)	72	101	83	16	14	2	288
	平成28年度採用者数(名)	22	27	9	0	1	0	59
	平成29年度受験者数(名)	67	93	89	0	15	0	264

(長崎県1)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	平成28年度において、本県公立小・中・高等学校・特別支援学校に教職員として臨時的に任用されている者(非常勤講師を含む)で、過去5年間(平成23年～27年度)において、3か年度以上臨時的任用等教員を経験し、優秀と認められる者。(各年度の任用期間は、長短にかかわらず1年と算定する。)						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	免除申請書を出願時点で勤務する学校の校長に提出。							
免除される試験科目	第1次試験の「教職・一般教養試験」							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	114	85	30	14	13		256
	平成27年度採用者数(名)	39	23	8	6	4		80
	平成28年度受験者数(名)	94	79	28	12	15		228
	平成28年度採用者数(名)	28	24	9	7	6		74
	平成29年度受験者数(名)	83	75	36	14	8		216

(長崎県2)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	臨任含む	平成28年度4月1日時点において、国公立学校本務教員で、受験する校種、教科・科目と同一の本務教員経験を2年以上有している者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	免除申請書を提出。第2次試験の合格者には、履歴確認のための在職証明書の提出を求める。							
免除される試験科目	○小・特別支援・養護教諭：第1次試験の全て ○中・高等学校：第1次試験の「教職・一般教養」							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	26	6	5	2	1		40
	平成27年度採用者数(名)	2	2	2	1	1		8
	平成28年度受験者数(名)	19	10	2	1	1		33
	平成28年度採用者数(名)	4	4	0	1	0		9
	平成29年度受験者数(名)	41	17	5	3	5		71

(熊本県1)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	一般の受考資格等に加えて、国公立学校(熊本市立の学校を含む)における正規教員(熊本県公立学校正規教員を除く。任期を定めて採用された教員を除く。)として現に勤務しており、平成29年3月31日までに通算して3年以上の勤務経験となる者。						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	第一次考査合格後に提出する「受考資格」を証明する書類。							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	20	15	14	10	11	0	70
	平成27年度採用者数(名)	13	10	5	5	5	0	38
	平成28年度受験者数(名)	19	14	13	18	13	0	77
	平成28年度採用者数(名)	5	1	0	0	0	0	6
	平成29年度受験者数(名)	12	7	7	4	1	0	31

※平成29年度受験者数の「中」には、小・中学校英語B区分(2名)を含む。

資格要件の「正規教員」には、日本国籍を有しない者で任期の期限を付さない常勤講師も含む。

(熊本県2)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	平成28年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員等(常勤講師、養護助教諭、非常勤講師、非常勤養護助教諭)として受考する校種及び職種で任用されている者で、過去5年間に、本県公立学校における臨時的に任用等の経験が通算36月以上あり、校長等の推薦を受け、県教育委員会で選考された者。						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	提出書類及と人事記録との照合							
免除される試験科目	第一次考査(教職科目・専門教科等)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	20	15	14	10	11		70
	平成27年度採用者数(名)	13	10	5	5	5		38
	平成28年度受験者数(名)	19	14	13	18	13		77
	平成28年度採用者数(名)	14	11	4	6	7		42
	平成29年度受験者数(名)	16	12	12	11	5		56

※小・中学校英語A区分の1名は小学校に含む。小・中学校英語B区分の1名は中学校に含む。

(熊本県3)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科		新規・継続		本年度新規			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	49	歳以下			
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	平成28年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員等(常勤講師、養護助教諭、非常勤講師、非常勤養護助教諭)として受考する校種及び職種で任用されている者で、過去5年間に、本県公立学校における臨時的に任用等の経験が通算36月以上ある者						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	受考資格申告書と人事記録との照合							
免除される試験科目	第一次考査における教職科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	38	30	47	45	13		173

(大分県)

対象となる校種・教科	小学校 特別支援学校 小学部・中学部 養護教諭		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	45	歳以下			
資格要件	臨任含む	① 次のア及びイに該当する者 ア 小学校教諭に出願する者で、大分県を除く都道府県又は政令指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、公立の小学校又は国立大学法人が所管する小学校の教員(臨時的任用の者は除く。)としての勤務期間が平成28年6月1日現在3年以上(休職・育児休業の期間を除く。)であるもの イ 現在、公立の小学校若しくは国立大学法人が所管する小学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)又は都道府県教育委員会若しくは市町村教育委員会の職員として勤務している者						
	講師含む	② 次のア及びイに該当する者 ア 特別支援学校教諭小学部又は中学部に出願する者で、大分県を除く都道府県又は政令指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、公立の特別支援学校又は国立大学法人が所管する特別支援学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)としての勤務期間が平成28年6月1日現在3年以上(休職・育児休業の期間を除く。)であるもの イ 現在、公立の特別支援学校若しくは国立大学法人が所管する特別支援学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)又は都道府県教育委員会若しくは市町村教育委員会の職員として勤務している者						
	非常勤含む	③ 次のア及びイに該当する者 ア 養護教諭に出願する者で、大分県を除く都道府県又は政令指定都市が実施する教員採用選考試験に合格し、公立の学校又は国立大学法人が所管する学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)としての勤務期間が平成28年6月1日現在3年以上(休職・育児休業の期間を除く。)であるもの イ 現在、公立の学校若しくは国立大学法人が所管する学校の正規教員(臨時的任用の者は除く。)又は都道府県教育委員会若しくは市町村教育委員会の職員として勤務している者 (注意)①から③までのいずれかの要件により第1次試験の免除を希望する者は、出願書類として、勤務履歴を証明するものを提出すること。なお、在職期間の確認ができない場合は、免除しない。						
資格要件の確認方法	出願書類として、勤務履歴を証明するものを提出する。(在職期間の確認ができない場合は免除しない。)							
免除される試験科目	第1次試験の全て(教養試験・専門試験)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	11				1		12
	平成27年度採用者数(名)	2						2
	平成28年度受験者数(名)	6			1			7
	平成28年度採用者数(名)	3			1			4
	平成29年度受験者数(名)	10			3			13

(宮崎県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	40	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	臨時的任用講師等(出願時の前の年度までの5年間のうち、通算24月以上、本県において、臨時的任用講師、非常勤講師又は養護助教諭としての勤務経験のある者)						
	<input type="radio"/> 講師含む	現職教員(現に公立小・中・高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭として勤務している者)						
	<input type="radio"/> 非常勤含む	元教員(本県の公立小・中・高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭としての勤務実績が通算24月以上ある者)						
資格要件の確認方法	申請書及び雇用証明書等、その資格を証明するものを出願時に提出。							
免除される試験科目	第一次選考試験における教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	204	209	167	82	27		689
	平成27年度採用者数(名)	22	23	25	14	5		89
	平成28年度受験者数(名)	212	201	165	69	26	1	674
	平成28年度採用者数(名)	52	32	21	19	7		131
	平成29年度受験者数(名)	186	191	171	61	27		636

(沖縄県)

対象となる校種・教科	全校種・教科		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	45	歳以下				
資格要件	○ 臨任含む	次のアからウのすべてを満たしていること。 ア 本県の国公立学校(県立、市町村立又は国立大学法人附属の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校をいう。)における正規任用の教諭、常勤講師及び養護教諭、臨時的任用の教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭及び常勤講師並びに非常勤講師(以下「臨任等」という。)としての勤務経験を、平成21年4月から平成28年3月までの間に通算して60月以上有していること。ただし、非常勤講師の勤務経験は実際の勤務月数の8割として計算する。 イ 平成28年4月以降の臨任等経験として、次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当すること。 (ア)平成28年4月から出願までの間に、本県の国公立学校での臨任等としての勤務経験があること。 (イ)平成28年4月から本県の公立学校での臨任等としての勤務を希望し、平成28年3月末日までに学校人事課又はいずれかの教育事務所にその旨の登録を行っていること。 ウ 出願年度の4月1日現在で、本県の正規任用の教職員として勤務していないこと。							
	○ 講師含む								
	○ 非常勤含む								
資格要件の確認方法	対象となる期間の、臨任等として勤務したときの人事異動通知書、任用通知書、雇用契約書等のいずれかの写し。ただし、沖縄県教育委員会が任用する正規又は臨時的任用の教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、常勤講師として勤務した期間の辞令等の写しは、省略できる。								
免除される試験科目	第一次試験の一般教養及び教職教養試験を免除								
免除された試験に代わり課される試験	無し(一部試験免除を受けた場合、一般教養及び教職教養試験の得点は、専門教科等の試験の得点率と同様として計算して合格を判定する。)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)								0
	平成27年度採用者数(名)								0
	平成28年度受験者数(名)		225	179	233	46	19	0	702
	平成28年度採用者数(名)		33	16	40	12	6	0	107
	平成29年度受験者数(名)		209	200	221	51	18	0	699

※高等学校の受験者数の中には、中高共通で募集している教科を含む。

(静岡市1)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教員		新規・継続		本年度新規				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	○ 臨任含む	現に国公立学校の教諭又は養護教諭(これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない)として平成28年4月1日現在在職し、平成28年3月31日までに、3年以上の実務経験をもつ者。ただし、受験する教員種別及び教科の実務経験に限る。							
	○ 講師含む								
	○ 非常勤含む								
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(最終勤務校または現在勤務校の所属長証明を得たもの)を提出								
免除される試験科目	1次試験の教職・一般教養試験と教科専門試験								
免除された試験に代わり課される試験	なし								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)								0
	平成27年度採用者数(名)								0
	平成28年度受験者数(名)								0
	平成28年度採用者数(名)								0
	平成29年度受験者数(名)		14	6			0		20

(静岡市2)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教員		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	○現に国公立学校の教諭又は養護教諭(これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない)として平成28年4月1日現在在職し、平成28年3月31日までの実務経験が3年未満の者 ○国公立学校で教諭又は養護教諭(これらのうち任用期間を付した教諭等は含まない)として通算3年以上在職した者 ○静岡市内の国公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、平成27年度に勤務実績を有し、かつ、直近の3箇年度(平成25年度から平成27年度まで)で通算18箇月以上勤務した者							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	教職経験者を対象とした選考申請書(最終勤務校または現在勤務校の所属長証明を得たもの)を提出								
免除される試験科目	1次試験の教職・一般教養								
免除された試験に代わり課される試験	課題作文								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		37	36			7		80
	平成27年度採用者数(名)		5	14			2		21
	平成28年度受験者数(名)		41	27			7		75
	平成28年度採用者数(名)		9	8			2		19
平成29年度受験者数(名)		33	18			3		54	

(浜松市1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	平成28年度に国公立学校で講師としての勤務経験を有し、直近の2年間で通算12か月以上勤務した者、国公立学校の正規教員であって、通算12か月以上の勤務経験をもつ者、静岡県内教育施設の職員として平成27年度に通算10か月以上勤務した者							
	<input type="radio"/> 講師含む								
	<input type="radio"/> 非常勤含む								
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長・職場の所属長が作成する勤務実績証明書を提出する。								
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養								
免除された試験に代わり課される試験	課題作文								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		62	42			10		114
	平成27年度採用者数(名)		12	6			0		18
	平成28年度受験者数(名)		68	35			11		114
	平成28年度採用者数(名)		13	6			0		19
平成29年度受験者数(名)		73	44			10		127	

(浜松市2)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	国公立学校に勤務する現職正規教員であって、平成28年4月1日現在在籍し、3年以上の勤務経験をもつ者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養、教科専門、実技試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	6	3			0		9
	平成27年度採用者数(名)	5	0			0		5
	平成28年度受験者数(名)	9	4			0		13
	平成28年度採用者数(名)	7	2			0		9
	平成29年度受験者数(名)	7	4			0		11

(浜松市3)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	臨任含む	国公立小・中学校に勤務する現職正規教員であって、平成28年4月1日現在在籍し、実務経験3年未満の勤務経験をもつ者						
	講師含む							
	非常勤含む							
資格要件の確認方法	勤務実績のあった学校の校長が作成する勤務実績証明書を提出する。							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	1	0			0		1
	平成27年度採用者数(名)	1	0			0		1
	平成28年度受験者数(名)	3	0			0		3
	平成28年度採用者数(名)	2	0			0		2
	平成29年度受験者数(名)	2	2			0		4

(名古屋市1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	名古屋市の講師経験が過去5年間に通算2年以上ある人						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	所属長の証明がある申請書							
免除される試験科目	総合教養※小学校教員志願者で、名古屋市の講師経験が過去10年間に通算5年以上の人は、さらに小学校全科を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	159	142		11	19		331
	平成27年度採用者数(名)	61	39		3	6		109
	平成28年度受験者数(名)	235	217		18	54		524
	平成28年度採用者数(名)	84	34		6	11		135
	平成29年度受験者数(名)	170	150		22	27		369

(名古屋市2)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、特別支援学校、養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	名古屋市以外の国公立学校に本務教諭として勤務しており、平成27年度末までに本務教諭の任用期間が通算して2年以上ある人						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	所属長の証明がある申請書							
免除される試験科目	総合教養、専門、実技、小論文							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	37	20		4	10		71
	平成27年度採用者数(名)	13	5		1	3		22
	平成28年度受験者数(名)	34	24		7	9		74
	平成28年度採用者数(名)	21	6		6	4		37
	平成29年度受験者数(名)	33	21		10	4		68

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	44	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	①平成29年3月31日時点で、同一の任命権者の国公立学校に連続して2年以上勤務し、かつ在職している者(ただし臨時的任用職員である常勤講師は除く)。						
	<input type="radio"/> 講師含む	②平成23年4月1日から平成28年3月31日までの期間に国公立学校での常勤講師としての勤務歴が2年以上ある者。また、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの期間に本市立学校での常勤講師としての勤務歴が通算1年以上ある者。						
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	内定時に在職証明書を提出							
免除される試験科目	①1次試験全部免除 ②1次試験一部免除							
免除された試験に代わり課される試験	①2次試験とは別途、個人面接を実施 ②なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	206	158	73	83	20	4	544
	平成27年度採用者数(名)	25	19	7	17	3	1	72
	平成28年度受験者数(名)	188	173	52	84	20	6	523
	平成28年度採用者数(名)	20	16	3	22	1	1	63
	平成29年度受験者数(名)	248	202	61	98	27	11	647

(大阪市1)

対象となる校種・教科	全て		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。 (1)国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校において、正規任用の教諭、養護教諭または栄養教諭(以下、「教諭等」という)として出願時点で在職しており、平成23年4月1日から平成28年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。ただし、大阪府、大阪市、堺市および大阪府豊能地区教職員人事協議会が実施した教員採用選考テストに合格し正規任用された「教諭等」として出願時点で在職している人を除く。 (2)大阪市立の学校園において、正規任用の「教諭等」として、平成23年4月1日から平成28年4月30日までの間に通算2年以上の経験がある人。ただし、大阪市立学校園の正規任用の「教諭等」として出願時点で在職している人を除く。						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考において、筆答テストを免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	28	13	22	6	3		72
	平成27年度採用者数(名)	10	5	4	3			22
	平成28年度受験者数(名)	21	13	23		6	1	64
	平成28年度採用者数(名)	10	1	2				13
	平成29年度受験者数(名)	16	11	11		4		42

(大阪市2)

対象となる校種・教科	全て		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	大阪市立の学校園において、常勤講師、非常勤講師、非常勤嘱託員として出願時点で在職している人。						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考において、筆答テストを免除。							
免除された試験に代わり課される試験	出願時点の在籍校園での講師評価が第1次選考の面接テストの点数に反映される。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	432	322	115	125	102		1,096
	平成27年度採用者数(名)	217	36	12	37	30		332
	平成28年度受験者数(名)	333	437	128		93		991
	平成28年度採用者数(名)	97	86	15		8		206
	平成29年度受験者数(名)	314	359	125		98		896

(大阪市3)

対象となる校種・教科	全て		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="checkbox"/> 臨任含む	次の(1)または(2)のいずれかに該当する人。 (1)国公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校または特別支援学校において、教諭・常勤講師・非常勤講師・非常勤嘱託員として、平成28年4月1日から平成28年4月30日までの間に通算2年以上在職経験がある人。ただし、大阪市立学校園現職講師特例該当者および大阪府、大阪市、堺市および大阪府豊能地区教職員人事協議会が実施した教員採用選考テストに合格し正規任用された「教諭等」として出願時点で在職している人を除く。 (2)平成28年4月1日現在、大阪市立学校における正規職員の実習助手または寄宿舎指導員として在職している人。						
	<input type="checkbox"/> 講師含む							
	<input type="checkbox"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職・勤務証明書							
免除される試験科目	第1次選考の筆答テストにおいて、教職関連の問題を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	90	104	78	78	21	1	372
	平成27年度採用者数(名)	21	8	1	13	2	1	46
	平成28年度受験者数(名)	93	128	88		35		344
	平成28年度採用者数(名)	15	12	4		3		34
	平成29年度受験者数(名)	64	91	47		9		211

(堺市)

対象となる校種・教科	全校種・教科		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下				
資格要件	○ 臨任含む	①「一般選考」資格要件を満たしていること。 ②次の(ア)(イ)(ウ)のいずれかの勤務経験があること。 (ア)平成28年4月1日から平成28年6月3日までの間に堺市立学校園において、講師、養護助教諭又は実習助手(期限付任用を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験を含む。)があること(任用期間は問わない。) (イ)平成26年4月1日から平成28年6月3日までの間に堺市立学校園において、講師、養護助教諭又は実習助手(期限付任用を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験を含む。)があること(任用期間は問わない。) (ウ)平成26年4月1日から平成28年6月3日までの間に国公私立学校において、講師又は養護助教諭(私立学校は教諭としての勤務経験を含む。)としての勤務経験(非常勤としての勤務経験は除く。)が1か月以上ある人で、その勤務経験が平成28年6月3日までに過去の勤務経験と通算して3年以上あること。							
	○ 講師含む								
	○ 非常勤含む								
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。選考試験合格後、在職・勤務証明書等を提出。								
免除される試験科目	教職教養								
免除された試験に代わり課される試験	小論文 ※(ア)については小論文も免除され、講師評価を面接点に反映する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		65	111			7		183
	平成27年度採用者数(名)		16	23					39
	平成28年度受験者数(名)		145	180			21		346
	平成28年度採用者数(名)		31	33			5	1	70
平成29年度受験者数(名)		106	186	15		23		330	

(神戸市1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園		新規・継続		継続				
			特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	49	歳以下				
資格要件	臨任含む	平成29年3月31日現在、次の①又は②に当てはまる者 ①小学校教諭については、国立大学法人附属小学校及び公立小学校の現職教諭 ②その他の試験区分については、国立大学法人附属学園、公立学校園及び私立学校園の現職の教諭 ①②のどちらにおいても、継続して3年以上の勤務経験を有する者。ただし、受験区分及び教科と同一の教職経験に限る。							
	講師含む								
	非常勤含む								
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出								
免除される試験科目	教職・一般教養、専門教科								
免除された試験に代わり課される試験	無								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		53	35	2	10	6	2	108
	平成27年度採用者数(名)		15	5			1		21
	平成28年度受験者数(名)		47	38	3	6	7	1	102
	平成28年度採用者数(名)		20	13	0	4	1	0	38
平成29年度受験者数(名)		48	31	3	9	4	2	97	

(神戸市2)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる		満	49	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	次のア、イのいずれかに該当する者 ア)平成25年4月1日から平成28年3月31日迄の3年間に、神戸市立学校園において、臨時的任用教員として、通算2年以上の勤務経験を有する者。 イ)過去において、①小学校教諭については、国立大学法人附属小学校及び公立小学校の教諭 ②その他の試験区分については、国立大学法人附属学校園、公立学校園及び私立学校園の教諭 ①②のどちらにおいても、継続して3年以上の勤務経験を有する者で、平成25年4月1日から平成28年3月31日迄の3年間に、神戸市立学校園において、臨時的任用教員として、通算1年以上の勤務経験を有する者。ただし、過去の教職経験については、受験する試験区分及び教科と同一の教職経験に限る。						
	○ 講師含む							
	○ 非常勤含む							
資格要件の確認方法	在職証明書等の提出							
免除される試験科目	専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	84	88	2	11	19	4	208
	平成27年度採用者数(名)	35	44	2	5	5	1	92
	平成28年度受験者数(名)	112	116	2	14	19	6	269
	平成28年度採用者数(名)	39	29	0	3	3	1	75
	平成29年度受験者数(名)	134	139	7	32	19	6	337

(福岡市)

対象となる校種・教科	全校種、全教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	40	歳以下			
資格要件	○ 臨任含む	①国公立幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の正規教員として現に勤務している人 ②福岡市立学校に常勤講師又は非常勤講師(週16時間以上ある場合に限る)として任用された人のうち、平成23年4月1日から平成28年4月30日までの間に良好に勤務した期間が24月以上ある人						
	○ 講師含む							
	○ 非常勤含む							
資格要件の確認方法	①実績証明書(勤務先が記入)の提出 ②本市発令情報と照合							
免除される試験科目	第1次筆記試験における教養試験の教職教養分野を免除							
免除された試験に代わり課される試験	無し							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	117	103	12	31	10	0	273
	平成27年度採用者数(名)	45	9	3	12	2	0	71
	平成28年度受験者数(名)	102	99	6	25	15	0	247
	平成28年度採用者数(名)	37	14	2	1	4	0	58
	平成29年度受験者数(名)	101	112	4	28	18	1	264

(熊本市)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科		新規・継続		継続			
			特別免許状の活用		無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ		満	59	歳以下			
資格要件	<input type="radio"/> 臨任含む	(1) 次の①及び②の両方の条件を満たす者。 ①平成28年5月1日において、熊本市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び総合ビジネス専門学校の臨時的任用教員として任用されている者。 ②平成23年4月1日～平成28年4月30日の期間内に、熊本市立学校の臨時的任用教員として、通算で36ヶ月以上勤務の経験がある者。 (2) 熊本市以外の国公立学校教諭又は臨時的任用教員 平成18年4月1日～平成28年4月30日の期間内に継続して5年以上の勤務経験(休職及び育児休業等の期間を除く。)がある者。						
	<input type="radio"/> 講師含む							
	<input type="radio"/> 非常勤含む							
資格要件の確認方法	(1)の場合は、願書提出時に、人事記録で照合し確認。 (2)の場合は、出願時は願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させて確認。							
免除される試験科目	一次試験の試験内容のうち、「教職科目」の筆記試験。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	89	62	3		5		159
	平成27年度採用者数(名)	19	7	1				27
	平成28年度受験者数(名)	81	68	1		4		154
	平成28年度採用者数(名)	20	7	1		1		29
	平成29年度受験者数(名)	117	98			13		228

(7) 前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除

(宮城県・仙台市)

対象となる校種・教科	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	採用候補者名簿に登載され、採用されなかった場合は、同一校種・教科(科目)を受験する場合に限り、次年度の教員採用候補者選考の第1次選考を免除する。							
資格要件の確認方法	前年度採用候補者登載名簿							
免除される試験科目	同一校種・教科(科目)を受験する場合に限り、第1次選考を免除する。							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0

※中・高一括募集をしている保健体育・美術・音楽・家庭の各教科は「中」に合算して記載。

(東京都)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度東京都公立学校教員採用候補者選考名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿により確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	個人面接のみ別日程で実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							11
	平成27年度採用者数(名)							5
	平成28年度受験者数(名)							20
	平成28年度採用者数(名)							1
	平成29年度受験者数(名)							0

<前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除>

(静岡県)

対象となる校種・教科	全校種・教科科目、養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度静岡県公立学校教員採用第2次選考試験の結果、平成28年度新規採用教職員候補者となった者。(要受験希望校種免許状所持。前年度と同一校種、同一選考区分で受験する場合に限る。)							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考試験のすべて							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	1	7	8	7	1		24
	平成27年度採用者数(名)	1	5	4	4	1		15
	平成28年度受験者数(名)	7	5	7	3	0		22
	平成28年度採用者数(名)	7	4	6	3	0		20
	平成29年度受験者数(名)	0	3	0	6	1		10

(鳥取県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	・前年度の教員採用候補者選考試験第二次選考試験の結果、A登載(次年度教員として正式に採用)、B登載(欠員の状況によっては正式に採用)として名簿登載しているが、このうちB登載者が本年度と同じ試験区分、教科(科目等)で出願した場合							
資格要件の確認方法	教育委員会事務局担当課の内部資料による							
免除される試験科目	第一次選考試験 (一般教養・教職教養、志願する教科(科目等)の専門試験、集団討議、集団面接)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							74
	平成27年度採用者数(名)	22	14	2	13	2		53
	平成28年度受験者数(名)							82
	平成28年度採用者数(名)	29	10	3	14	3		59
	平成29年度受験者数(名)	6	2		4	2		14

＜前年度の採用候補者名簿登載者であることによる免除＞

(徳島県)

対象となる校種・教科	登載教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	前年度採用候補者名簿に登載された者で、採用されていない者							
資格要件の確認方法	内定通知者名簿							
免除される試験科目	第一次審査〔筆記審査(専門・教養)と実技審査、集団面接審査〕							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	4	0	2	0	2		8
	平成27年度採用者数(名)	4	0	2	0	2		8
	平成28年度受験者数(名)	0	2	1	1	2		6
	平成28年度採用者数(名)	0	2	1	1	2		6
	平成29年度受験者数(名)	1	1	1	0	1	0	4

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度浜松市立小・中学校教員採用選考第2次選考試験の結果、平成28年度新規採用教職員候補者(補欠)となった者							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考のすべて							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	10	7			2		19
	平成27年度採用者数(名)	6	1			0		7
	平成28年度受験者数(名)	5	9			1		15
	平成28年度採用者数(名)	4	5			1		10
	平成29年度受験者数(名)	3	9			2		14

(8) 前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除

(北海道・札幌市)

対象となる校種・教科	全学校種別、全教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	北海道:59、札幌市:高・特高49、それ以外 39	歳以下				
資格要件	前年度第1次(筆記)検査に合格し、登録とならなかった者で、一定水準の成績を取得した場合、次年度の教員採用候補者選考検査で同一の受検区分、受検教科・科目及び採用希望区分で受検する場合に限り、第1次検査を免除							
資格要件の確認方法	前年度教員採用候補者選考検査の結果通知書の写しを出願時に提出							
免除される試験科目	第1次検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	1	3	2		1		7
	平成27年度採用者数(名)	2	6	1	8	1		18
	平成28年度受験者数(名)	4	3	5				12
	平成28年度採用者数(名)	3	6	2	6	1		18
	平成29年度受験者数(名)	3	2	17				22

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	平成28年度採用候補者選考試験における第二次選考試験の不合格者のうち、総合評価が優秀である者							
資格要件の確認方法	受験手続の際に、平成28年度採用候補者第二次選考試験結果通知の写しを添付させる。							
免除される試験科目	第一次選考試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	4	4	2	1			11
	平成27年度採用者数(名)	4	4		1			9
	平成28年度受験者数(名)	3	7	1	3			14
	平成28年度採用者数(名)	2	4		3			9
	平成29年度受験者数(名)	6	6	1	3	3		19

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(福島県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	前年度第一次選考試験に合格して、第二次試験を有効に受験し名簿登録にならなかった受験者で、前年度と同一の校種等、教科(科目)を志願する者							
資格要件の確認方法	志願書に前年度の受験番号を記入させ、前年度の志願書等と照合する。							
免除される試験科目	第一次選考試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	43	37	28	19	14		141
	平成27年度採用者数(名)	26	16	11	8	11		72
	平成28年度受験者数(名)	40	27	36	15	9		127
	平成28年度採用者数(名)	20	12	16	7	6		61
	平成29年度受験者数(名)	35	32	22	16	15		120

(千葉県・千葉市) (再掲:(6)教職経験)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	講師等特例B ・講師等特例Aに該当せず、次の①、②の両方を満たす者 ① 平成28年度(27年度実施)の公立学校教員採用候補者選考(千葉県教育委員会・千葉市教育委員会)で第1次選考を合格し、第2次選考を受験した者。 ② 平成28年5月1日現在、本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもので、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、週12時間以上勤務している者。 *平成28年度(27年度実施)選考を、大学推薦特例で受験した者を除く							
資格要件の確認方法	第2次選考結果通知書の写し及び教職経験調書、職歴証明又は辞令の写し等で確認する。							
免除される試験科目	教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	124	112		20	9		265
	平成28年度採用者数(名)	50	17	21	13	1		102
	平成29年度受験者数(名)	127	149		22	20		318

※千葉県と千葉市を合算した数値であり、中高共通での募集のため、受験者数は中学校にまとめて記載。

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(新潟県1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前回の新潟県公立学校教員採用選考検査における第2次検査の結果、「採用候補者名簿」に登録されなかった者の内、S判定であった者。ただし、前回と同一の出願種別・教科を受検する場合に限る。							
資格要件の確認方法	前回S判定者名簿及び願書							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		6	13		8		27
	平成27年度採用者数(名)		3	9		6		18
	平成28年度受験者数(名)		3	9		2	1	15
	平成28年度採用者数(名)		1	6		1	1	9
	平成29年度受験者数(名)	1	13	9			1	24

(新潟県2)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度第2次検査の結果、「採用候補者名簿」に登録されなかった者のうち、A判定であった者で、新潟県内の国公立学校において、常勤の臨時職員(講師、助教諭、養護助教諭、栄養士)として直近の3年間で、7か月以上又は210日以上勤務している者。ただし、平成29年度と同一の出願種別・教科を受検する場合に限る。							
資格要件の確認方法	前回A判定者名簿及び願書、在職証明書又は職歴証明書							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(富山県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	以下の条件①、②、③のいずれかを満たす者 ①前年実施の検査の補欠者で名簿登録されなかった者 ②前年度または前々年度の第2次検査受検者で、本県での教職経験(臨時的任用講師、養護助教諭、週10時間以上の非常勤の講師もしくは養護助教諭)が通算12月以上 ③大学または大学院在籍中に、前年度の第2次検査受検者で、本県での教職経験(臨時的任用講師、養護助教諭、週10時間以上の非常勤の講師もしくは養護助教諭)が通算1月以上 ただし、①、②、③に該当する検査と同一受検種目及び同一受検教科(科目)を受検すること。また、受検種目及び受検教科(種目)の教諭普通免許状を該当する検査の当該年度末までに所有していること。							
資格要件の確認方法	第1次検査一部免除調書と人事記録の写しを提出させている。							
免除される試験科目	第1次検査の教養Ⅰ、専門教科筆答検査、専門教科実技検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	34	46		5	4		89
	平成27年度採用者数(名)	23	19		1	2		45
	平成28年度受験者数(名)	35	46		10	8		99
	平成28年度採用者数(名)	21	24		4	6		55
	平成29年度受験者数(名)	45	43		7	3		98

※中高一括で検査を実施しているため、中・高の人数を「中」の欄に記入。

(岐阜県)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度採用岐阜県公立学校教員採用選考試験において第1次選考試験に合格し、第2次選考試験を受験した者で、平成28年度4月より岐阜県内の公立学校で常勤講師として勤務している者							
資格要件の確認方法	出願時に学校長又は市町村教育委員会より推薦書を提出							
免除される試験科目	第1次選考試験における筆記試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	65	42	57	18			182
	平成27年度採用者数(名)	19	17	19	14			69
	平成28年度受験者数(名)	85	49	48	14			196
	平成28年度採用者数(名)	36	19	14	7			76
	平成29年度受験者数(名)	104	58	54	20			236

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(滋賀県)

対象となる校種・教科	小・中・高・特支・養教・栄教	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年度(平成27年実施)または平成27年度(平成26年実施)滋賀県公立学校教員採用選考試験第一次選考に合格し、第二次選考を有効に受験し不合格と判定された者のうち、平成27年9月1日から平成29年度滋賀県公立学校教員採用選考試験出願までの間に、滋賀県教育委員会により任用された臨時講師、滋賀県内の各市町教育委員会または滋賀県内の国立大学法人により任用された常勤の講師(校種・職種、教科・科目を問わない。)として通算して1月以上の経験を有する者は、平成28年度(平成27年実施)または平成27年度(平成26年実施)に受験して合格した第一次選考の校種・職種と同一の校種・職種を受験する場合に限る。							
資格要件の確認方法	平成28年度(平成27年実施)または平成27年度(平成26年実施)教員採用選考試験第二次選考不合格通知の写しおよび講師としての勤務が確認できる辞令書または雇用通知書の写し							
免除される試験科目	一般教養・教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	58	59	19	9	5	2	152
	平成27年度採用者数(名)	34	26	11	4	5		80
	平成28年度受験者数(名)	60	43	21	8	3	3	138
	平成28年度採用者数(名)	35	15	11	7	3		71
	平成29年度受験者数(名)	66	46	23	7	5	2	149

(京都府)

対象となる校種・教科	全校種・教科(科目)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年度京都府公立学校教員採用選考試験で第1次試験に合格した方。ただし、平成28年度試験において、受験した同一の選考区分、校種等及び教科(科目)を受験する場合に限る。 〈免除対象外の方〉 ・平成28年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願された方 ・平成29年度試験において、スペシャリスト特別選考に出願される方 ・平成28年度試験において、前年度1次合格の区分で第1次試験の一部免除を受けて第1次試験に合格された方(前年度1次合格による免除は2年連続続けて希望できません。) ・平成28年度試験において、第1次試験に合格した方で第2次試験の受験を辞退された方							
資格要件の確認方法	志願書類と前年度試験データ(氏名、生年月日、試験合否等)により確認							
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)全て							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	78	63	81	16	6	2	246
	平成27年度採用者数(名)	20	14	27	4	2	1	68
	平成28年度受験者数(名)	85	52	48	18	9	6	218
	平成28年度採用者数(名)	26	18	10	11	0	3	68
	平成29年度受験者数(名)	84	65	55	30	2	4	240

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大阪府)

対象となる校種・教科	今年度募集する全ての校種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	前年度採用選考テストにおいて、第1次選考で合格と判定された上で、第2次選考を有効に受験し、不合格とされた者のうち、各選考区分の受験資格を有し、前年度採用選考テストにおいて受験した同一の校種教科(科目)等・選考区分に出願すること。							
資格要件の確認方法	出願時に前年度採用選考テストの受験番号を入力							
免除される試験科目	第1次選考(筆答テスト)、第2次選考(面接テスト)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	340	205	236	47	23	5	856
	平成27年度採用者数(名)	114	50	111	18	7	3	303
	平成28年度受験者数(名)	332	211	272	27	26	5	873
	平成28年度採用者数(名)	141	105	118	17	4	1	386
	平成29年度受験者数(名)	273	209	219	25	31	1	758

※「年齢制限」については、出願する選考区分の年齢要件に同じ。

(和歌山県)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	平成27年度又は平成28年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査の第二次検査を受検し、不合格と判定された人。							
資格要件の確認方法	受検者からの免除申請書(受検番号と氏名の確認)と、平成27年度、平成28年度検査の成績一覧							
免除される試験科目	第一次検査の一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	67	104	86	24	13		294
	平成27年度採用者数(名)	32	31	23	5	4		95
	平成28年度受験者数(名)	58	117	88	31	10		304
	平成28年度採用者数(名)	35	26	17	9	4		91
	平成29年度受験者数(名)	54	109	57	24	13		257

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(島根県1)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度2次試験の面接・模擬授業等の評価がA。 前年度と同一校種・職種に出願すること。 出願時に国公立の小・中・高等・特別支援学校等に勤務していること。							
資格要件の確認方法	免除についての通知文、出願時の願書の職歴欄、在職証明(島根県内公立学校勤務者以外)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	1	4	10				15
	平成27年度採用者数(名)	1	2	8				11
	平成28年度受験者数(名)		6	8	1		1	16
	平成28年度採用者数(名)		3	3	1			7
	平成29年度受験者数(名)		4	9			2	15

(島根県2)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度2次試験の全ての試験を受験し、平成28年度(平成28年5月1日現在)で島根県内の公立学校に臨時的任用教員として勤務していること。 前年度と同一校種・職種に出願すること。							
資格要件の確認方法	前年度の試験結果 出願時の願書の職歴欄							
免除される試験科目	第1次試験の一部(一般教養・教職教養試験)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	51	52	66	17	15	4	205
	平成28年度採用者数(名)	17	10	14	7	5	1	54
	平成29年度受験者数(名)	60	56	50	8	13	4	191

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(広島県・広島市)

対象となる校種・教科	本年度募集の各職種・校種・教科・科目	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	昨年度、第1次選考試験を合格し第2次選考試験を受験した者(採用候補者名簿に登録された後、採用を辞退したものを除く。)で、本年度の選考試験を同一の職種・校種・教科・科目で受験する者。 ※ 社会人を対象とした特別選考、臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考及びスポーツ実績のある者を対象とした特別選考の受験者は、第1次選考試験免除の対象にはならない。							
資格要件の確認方法	昨年度の受験番号及び本人情報により確認							
免除される試験科目	第1次選考試験のすべて							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	69	44	44	25	8		190
	平成27年度採用者数(名)	22	27	14	17	4		84
	平成28年度受験者数(名)	92	57	45	22	5		221
	平成28年度採用者数(名)	49	25	17	18	4		113
	平成29年度受験者数(名)	103	64	59	23	6		255

(山口県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科等	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年度山口県公立学校教員採用候補者選考試験の第一次試験を受験し、第二次試験で不合格となった者のうち、総合評価ランクがA又はBであるものについては、第一次試験を免除する(平成28年度と同一の選考区分の志願区分(校種等)の教科(科目等)の選考試験が実施され、かつ同一の選考区分の志願区分(校種等)の教科(科目等)を志願する場合に限る。)。							
資格要件の確認方法	昨年度の選考資料及び第二次試験における本人に宛てた発送文書で確認							
免除される試験科目	第一次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	24	45	42	5	5		121
	平成27年度採用者数(名)	14	20	19	3	4		60
	平成28年度受験者数(名)	16	31	46	5	8		106
	平成28年度採用者数(名)	6	10	14	3	5		38
	平成29年度受験者数(名)	17	35	35	2	7		96

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(高知県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	受審資格を満たし、前年度の選考審査の第1次審査の合格者で、第2次審査全てを受審した人で、平成27年4月1日から平成28年4月28日までに、本県の国・公立学校臨時教員として1月以上の発令を受けた人。※前年度で受審した同一校種(特別支援学校については同一部)、職種、教科(科目)の募集がある場合に限る。							
資格要件の確認方法	本人の願書及び受審履歴で確認(願書確認後、人事管理担当に照会し、誤りでないことを再確認している)。							
免除される試験科目	第1次審査の教職・一般教養及び面接							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	24	22	32	6	1		85
	平成27年度採用者数(名)	15	9	11	3	1		39
	平成28年度受験者数(名)	21	34	24	6	6		91
	平成28年度採用者数(名)	12	15	8	2	1		38
	平成29年度受験者数(名)	29	28	30	6	6	4	103

(福岡県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	前年度第一次試験合格者のうち、第二次試験での総合ランクがB以上の者で、合格した試験区分(高等学校教員については設置者ごと、併願受験者については合格した試験区分)及び教科(科目)と同一の試験を受験する場合							
資格要件の確認方法	出願時に前年度の第二次試験結果通知書の写しを提出させる。							
免除される試験科目	第一次試験の教職教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		40	36	2	8	3	89
	平成27年度採用者数(名)		15	17		5		37
	平成28年度受験者数(名)	1	60	29			7	97
	平成28年度採用者数(名)		25	7			3	35
	平成29年度受験者数(名)	1	48	23	7	13	7	99

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(佐賀県)

対象となる校種・教科	選考試験を実施する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	39	歳以下				
資格要件	下記の要件を満たす者で、「一般・教職教養試験免除申請書」を提出した者 ・前年度実施の佐賀県公立学校教員採用候補者選考試験において第二次試験を受験した者 ただし、本年度も、前年度受験した第二次試験と同一試験区分・同一教科を受験する者に限る。							
資格要件の確認方法	事務局で照合し、確認を行う							
免除される試験科目	一般・教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	54	33	44	2	5	1	139
	平成27年度採用者数(名)	22	16	19	0	4	1	62
	平成28年度受験者数(名)	41	26	45	1	6	0	119
	平成28年度採用者数(名)	19	13	15	0	3	0	50
	平成29年度受験者数(名)	38	26	40	2	6	3	115

(長崎県)

対象となる校種・教科	募集する全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	平成28年度選考試験の第2次試験結果通知において平成29年度採用選考試験の第1次試験の全てを免除することが記載されていた者。ただし、平成28年度に受験した第2次試験と同一校種教科・科目を受験する者に限る。							
資格要件の確認方法	平成28年度長崎県公立学校教員採用選考試験の第2次選考結果に係る通知書の写しを出願時に添付する。							
免除される試験科目	第1次試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	7	6	8	1	2		24
	平成27年度採用者数(名)	4	5	3	1	2		15
	平成28年度受験者数(名)	11	9	8	0	3		31
	平成28年度採用者数(名)	11	6	5	0	3		25
	平成29年度受験者数(名)	30	14	2	1	1		48

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(熊本県1)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等の教諭等及び養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員として受考する校種及び職種で任用されている者で、平成27年度実施した本県採用選考の第一次考査に合格し、第二次考査に不合格となった者で、平成27年4月1日から平成28年5月1日の間に、本県公立学校において受考する校種における臨時的任用教員等の経験が通算12月以上あり、校長等の推薦を受け、県教育委員会で選考された者。							
資格要件の確認方法	提出書類及び人事記録							
免除される試験科目	第一次考査(教職科目、専門教科等)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	3	2	15	10	2		32
	平成27年度採用者数(名)	3	1	8	7	1		20
	平成28年度受験者数(名)	7	7	13	4	1		32
	平成28年度採用者数(名)	5	5	6	2	1		19
	平成29年度受験者数(名)	2	2	3	1	2		10

(熊本県2)

対象となる校種・教科	募集するすべての校種・教科等の教諭等及び養護教諭	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成28年5月1日現在で、熊本県公立学校(熊本市立の学校を除く)の臨時的任用教員として受考する校種及び職種で任用されている者で、平成27年度実施した本県採用選考の第一次考査に合格し、第二次考査に不合格となった者で、平成27年4月1日から平成28年5月1日の間に、本県公立学校において受考する校種における臨時的任用教員等の経験が通算12月以上ある者。							
資格要件の確認方法	提出書類及び人事記録							
免除される試験科目	第一次考査(教職科目)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							
	平成27年度採用者数(名)							
	平成28年度受験者数(名)							
	平成28年度採用者数(名)							
	平成29年度受験者数(名)	26	17	9	13	14		79

※中学校に小・中学校英語B区分4名を含む

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大分県)

対象となる校種・教科	採用試験を実施する全校種、教科・科目(社会人特別選考を除く)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	<p>ア 平成28年度大分県公立学校教員採用選考試験の第1次試験及び第2次試験を受験し、いずれにも合格した者であって、かつ、平成29年度大分県公立学校教員採用選考試験において、同一の志望種、教科・科目を受験する者</p> <p>イ 平成27年度大分県公立学校教員採用選考試験の第1次試験及び第2次試験を受験し、いずれにも合格した者であって、平成28年度大分県公立学校教員採用選考試験において同一の志望種、教科・科目の選考試験が実施されず、かつ、平成29年度大分県公立学校教員採用選考試験において、同一の志望種、教科・科目を受験する者</p> <p>※平成27年度大分県公立学校教員採用選考試験の高等学校世界史、生物又は福祉を受験した者のうち、第1次試験及び第2次試験に合格した者が該当する。</p> <p>(注意)平成28年度大分県公立学校教員採用選考試験における第1次試験免除者は、同年度第2次試験に合格した場合でも、平成29年度大分県公立学校教員採用選考試験の第1次試験を免除しない。</p>							
資格要件の確認方法	免除を希望する者は、願書の該当欄(希望の有無、該当年度の受験番号・願書記入の氏名)を記入する。担当課において、データとの照合を行う。							
免除される試験科目	第1次試験で実施される試験の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	51	24	19	18	8		120
	平成27年度採用者数(名)	27	12	11	7	4		61
	平成28年度受験者数(名)	48	24	12	8	8		100
	平成28年度採用者数(名)	25	10	2	5	5		47
	平成29年度受験者数(名)	50	29	17	14	11		121

(さいたま市)

対象となる校種・教科	小・中・養護・栄養	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	58	歳以下				
資格要件	前年度採用選考試験の補欠の者、「臨任採用」の者で、同一校種・教科等を受験する場合。							
資格要件の確認方法	志願書による確認							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	14	21					35
	平成27年度採用者数(名)	4	14					18
	平成28年度受験者数(名)	18	16					34
	平成28年度採用者数(名)	8	10					18
	平成29年度受験者数(名)	14	6					20

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度(平成28年度)浜松市立小・中学校教員採用選考第1次選考試験合格者							
資格要件の確認方法	担当課による確認							
免除される試験科目	第1次選考の教職教養・一般教養							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	22	17			8		47
	平成27年度採用者数(名)	7	4			2		13
	平成28年度受験者数(名)	24	30			6		60
	平成28年度採用者数(名)	9	10			0		19
	平成29年度受験者数(名)	22	40			9		71

(京都市)

対象となる校種・教科	募集を行う全区分	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	選考区分の要件を満たし、かつ前年度第1次試験合格者であること。 ※ただし、第2次試験辞退者及び内定辞退者を除く。また、昨年度合格区分と同一区分を専願する場合に限る。							
資格要件の確認方法	志願書提出時に昨年度第1次合格通知書の写しを提出							
免除される試験科目	第1次試験全部免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	60	61	20	15	7	4	167
	平成27年度採用者数(名)	38	17	6	9	1	1	72
	平成28年度受験者数(名)	54	70	11	21	7	3	166
	平成28年度採用者数(名)	23	26	4	13	3	2	71
	平成29年度受験者数(名)	50	64	6	23	9	2	154

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(大阪市)

対象となる校種・教科	全て	新規・継続			継続			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前年度第1次選考で「合格」と判定され、第2次選考で「不合格」と判定された人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。							
資格要件の確認方法	前年度選考テストの受験番号							
免除される試験科目	第1次選考を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	129	89	13	33	4	8	276
	平成27年度採用者数(名)	82	34	5	13			134
	平成28年度受験者数(名)	138	105	22		11	1	277
	平成28年度採用者数(名)	51	33	7		6		97
	平成29年度受験者数(名)	151	102	27		7	8	295

(神戸市)

対象となる校種・教科	小学校、中学校・高等学校、高等学校、養護教諭、栄養教諭、幼稚園	新規・継続			本年度新規			
		特別免許状の活用			無			
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45、49	歳以下				
資格要件	本年度実施の採用候補者選考で、第1次選考に合格し、第2次選考を有効に受験して不合格と判定された者が、来年度実施する採用候補者選考において、本年度と同一の試験区分・教科を受験する場合、希望により第1次選考を免除							
資格要件の確認方法	2次選考結果通知の提出							
免除される試験科目	1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	15	29	2	4	5	1	56
	平成27年度採用者数(名)	8	14	2	1	2	1	28
	平成28年度受験者数(名)	18	20		2			40
	平成28年度採用者数(名)	7	7		1			15
	平成29年度受験者数(名)	40	35	2	8	5	3	93

＜前年度第1次試験(第2次試験)合格者であることによる免除＞

(福岡市)

対象となる校種・教科	全校種、全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	平成28年度福岡市立学校教員採用候補者選考試験において、第1次試験に合格した人							
資格要件の確認方法	平成28年度採用試験データと照合							
免除される試験科目	第1次試験(筆記)で教養試験における教職教養分野の免除							
免除された試験に代わり課される試験	無し							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	95	74	3	12	17	3	204
	平成27年度採用者数(名)	12	12	1	3	3	0	31
	平成28年度受験者数(名)	113	81	1	15	12	4	226
	平成28年度採用者数(名)	31	17	0	4	0	2	54
	平成29年度受験者数(名)	117	79	1	13	9	6	225

(豊能地区)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前年度採用選考テストにおいて、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人							
資格要件の確認方法	「第1次選考免除について」を提出							
免除される試験科目	第1次選考(面接、筆答テスト)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	35	16			3		54
	平成27年度採用者数(名)	11	1			1		13
	平成28年度受験者数(名)	69	52			6		127
	平成28年度採用者数(名)	16	9			0		25
	平成29年度受験者数(名)	70	43			5	2	120

(9) その他の資格や経歴等による免除

(北海道・札幌市)

対象となる校種・教科	高等学校及び特別支援学校(高等部)の商業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	北海道:59 札幌市:49	歳以下				
資格要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日商簿記検定1級合格者又は全経簿記検定上級合格者</li> <li>・税理士試験の財務諸表論又は簿記論の科目合格者</li> <li>・公認会計士又は税理士の資格取得者</li> </ul>							
資格要件の確認方法	当該実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し若しくは原本を出願時に提出(写しを提出した場合は第1次検査時に原本を確認)							
免除される試験科目	第1次検査～専門検査(Ⅰ)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			0	0			0
	平成27年度採用者数(名)			0	0			0
	平成28年度受験者数(名)			0	0			0
	平成28年度採用者数(名)			0	0			0
	平成29年度受験者数(名)			0	0			0

(北海道2)

対象となる校種・教科	小学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	日高、宗谷、根室管内のいずれかの管内に限って勤務できる者							
資格要件の確認方法	願書の「選考区分」欄に記入するとともに、地域に根ざした教育に対する意欲・情熱や志望動機等を記載したレポートを提出する。							
免除される試験科目	第1次検査における教養検査							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	51						51
	平成27年度採用者数(名)	13						13
	平成28年度受験者数(名)	47						47
	平成28年度採用者数(名)	14						14
	平成29年度受験者数(名)	35						35

(秋田県)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	当該年度を含む連続する3年間、秋田県で講師登録歴があり、当該年度選考試験における第一次選考試験の「総合教養」の成績が優秀な者は、以後2年間、同一校種を受験する場合、第一次選考試験の「総合教養」を免除する。							
資格要件の確認方法	受験手続の際に、免除要件を記した第一次選考試験結果の写しを添付させる。							
免除される試験科目	総合教養(教職教養、時事問題)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	16	23	26	8	1		74
	平成28年度採用者数(名)	1	4	6	1	1		13
	平成29年度受験者数(名)	21	39	36	6	1		103

(東京都1)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	前々年度名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿で確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	個人面接のみ別日程で実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							15
	平成27年度採用者数(名)							3
	平成28年度受験者数(名)							10
	平成28年度採用者数(名)							1
	平成29年度受験者数(名)							0

(東京都2)

対象となる校種・教科	全校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成28年度期限付任用教員名簿登載者							
資格要件の確認方法	名簿で確認							
免除される試験科目	第一次選考、第二次選考(実技)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							87
	平成27年度採用者数(名)							32
	平成28年度受験者数(名)							268
	平成28年度採用者数(名)							63
	平成29年度受験者数(名)							0

(新潟県1)

対象となる校種・教科	高等学校・農業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願資格を満たし、さらに次の高度な技術資格を出願時に有する者 ・技術士(農業部門、森林部門)							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0

(新潟県2)

対象となる校種・教科	高等学校・工業	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願資格を満たし、さらに次の高度な技術資格を出願時に有する者 ・技術士(機械部門)							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							0

(新潟県3)

対象となる校種・教科	高等学校・工業	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	出願資格を満たし、さらに次の高度な技術資格を出願時に有する者 ・1級建築士							
資格要件の確認方法	出願時に証明する書類の写しで確認。2次検査で原本を確認。							
免除される試験科目	第1次検査の全て							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)			2				2

(福井県)

対象となる校種・教科	すべての校種・教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	(ア)平成28年度教員採用選考試験(平成27年実施)受験者のうち、第1次選考合格者および第1次選考不合格者の中で「一般教養」と「教職専門」の両方が基準に達していた者で、「講師等の条件」を満たす者。 (イ)受験時に教職大学院(学校教育法設置基準に基づき設置された教職大学院)2年在学者で、平成27年度または平成28年度教員採用選考試験を受験し、そのうち直近の試験において免除条件を満たす者(第1次選考合格者および第1次選考不合格者の中で「一般教養」と「教職専門」の両方が基準に達していた者)で、専修免許状を平成29年3月31日までに取得見込の者 (ウ)平成28年度教員採用選考試験(平成27年実施)の第1次選考一部免除受験者のうち、免除申請3回目となる者で「講師等の条件」を満たす者(平成25年度選考までの受験者に対する経過措置)							
資格要件の確認方法	辞令の写しまたは教職大学院の在学証明書の提出							
免除される試験科目	第1次選考試験の一部(一般教養、教職専門)							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	152(23)	183(101)	89(32)	35(6)	16	2	315
	平成27年度採用者数(名)	38	33	11	9	8	1	100
	平成28年度受験者数(名)	82(6)	106(44)	60(27)	24(3)	11	4	207
	平成28年度採用者数(名)	31	18	10	9	4	1	73
	平成29年度受験者数(名)	101(18)	96(22)	2	23(2)	10	1	191

※中高一括教科は「中」に含む。( )内の数字は第2希望の内数。

(岐阜県)

対象となる校種・教科	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	現在、教職大学院に在学中の者で、平成28年度末に修了予定の者							
資格要件の確認方法	在学証明書にて確認							
免除される試験科目	第1次選考試験を免除							
免除された試験に代わり課される試験								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	8	14					22
	平成27年度採用者数(名)	3	5					8
	平成28年度受験者数(名)	10	16	6				32
	平成28年度採用者数(名)	2	5	2				9
	平成29年度受験者数(名)	6	8	5				19

(滋賀県)

対象となる校種・教科	小・中・高・特・養	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	教育職員普通免許状取得のための課程認定を受けている大学、大学院および教職大学院の卒業見込み者もしくは修了見込み者で、推薦要件を満たし、学長等が推薦する者。							
資格要件の確認方法	出願時に、在学する大学等の学長等が作成した「大学推薦推薦書」を提出							
免除される試験科目	一般教養・教職教養、専門教科・科目							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	24	29	3				56
	平成27年度採用者数(名)	23	25	1				49
	平成28年度受験者数(名)	33	35	28				96
	平成28年度採用者数(名)	31	30	23				84
	平成29年度受験者数(名)	56	38	33	2	2		131

(兵庫県1)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	「平成25年度実施または平成26年度実施の本県教員採用試験の第2次選考試験において“1次試験免除”と判定された者」で、平成26年4月1日から平成28年3月31日の間に、兵庫県の公立学校(ただし、神戸市立学校を除く)において、 ①常勤の臨時講師として1年以上の勤務経験を有する者、または、本県教育委員会任用の非常勤講師として1年以上、②正規の勤務時間(週38時間15分)の半分以上勤務、あるいは③週12時間以上授業を担当する者							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要) 第1次筆答試験を受験した年度の合否結果資料							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	20	17	12	5	3	1	58
	平成27年度採用者数(名)	13	9	5	2	2	1	32
	平成28年度受験者数(名)	11	14	4	1	2	0	32
	平成28年度採用者数(名)	6	2	2	0	1	0	11
	平成29年度受験者数(名)	22	15	6	1	1	1	46

(兵庫県2)

対象となる校種・教科	高等学校・看護	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	「高等学校・看護」の免許を有する者で、平成29年3月31日現在、休職、育児休業の期間を除き、国公立及び民間病院等において正規職員の看護師として5年以上の勤務経験を有する者(看護学校等の教官経験を含む)							
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			0				0
	平成27年度採用者数(名)			0				0
	平成28年度受験者数(名)			0				0
	平成28年度採用者数(名)			0				0
	平成29年度受験者数(名)			0				0

(兵庫県3)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	平成27年度実施の本県教員採用試験の第2次試験において「1次試験免除」と判定された者							
資格要件の確認方法	昨年度の合否結果資料							
免除される試験科目	第1次試験							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	59	44	19	1	5	0	128
	平成27年度採用者数(名)	31	28	15	0	3	0	77
	平成28年度受験者数(名)	80	57	47	5	0	3	192
	平成28年度採用者数(名)	41	27	30	3	0	2	103
	平成29年度受験者数(名)	49	30	29	2	7	3	120

(宮崎県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	40	歳以下				
資格要件	平成28年度(平成27年度実施)宮崎県公立学校教員採用選考試験における補欠者							
資格要件の確認方法	平成28年度(平成27年度実施)採用選考試験データと照合。 なお、該当者で、第一次選考試験の免除を希望する者は、受験願書に明記。							
免除される試験科目	第一次選考試験							
免除された試験に代わり課される試験	無							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	4	5	1	1			11
	平成28年度採用者数(名)	4	5	1	1			11
	平成29年度受験者数(名)	1		2			1	4

(静岡市)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教員	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	59	歳以下				
資格要件	前年度の静岡市教員採用選考試験で補欠となったが、採用候補者とならなかった者							
資格要件の確認方法	補欠通知の写しの提出							
免除される試験科目	1次試験の教職・一般教養と教科専門							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)					1		1
	平成27年度採用者数(名)					0		0
	平成28年度受験者数(名)	4	2			1		7
	平成28年度採用者数(名)	4	0			1		5
	平成29年度受験者数(名)	3	3			1		7

(名古屋市1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	大学院での修学を理由に、「平成27年度実施名古屋市公立学校教員採用選考試験」において、小学校教員または中学校教員の区分での「合格」を辞退し、次の要件をすべて満たす人 ・平成29年3月31日までに大学修士課程を修了見込であること ・平成29年3月31日までに「平成27年度実施名古屋市公立学校教員採用選考試験」で「合格」した選考区分・教科の専修免許状を取得もしくは取得見込であること ・「平成27年度実施名古屋市公立学校教員採用選考試験」で「合格」した選考区分・教科に出願すること							
資格要件の確認方法	大学院修了(見込)証明書、大学院在学者への特別措置決定通知書							
免除される試験科目	1次試験、2次試験の集団面接							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		3					3
	平成27年度採用者数(名)		3					3
	平成28年度受験者数(名)	2						2
	平成28年度採用者数(名)	2						2
	平成29年度受験者数(名)	7	3					10

(名古屋市2)

対象となる校種・教科	小学校教員	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	なごや教職インターンシップの活動が、平成27年度において30回以上ある人							
資格要件の確認方法	所属長の証明がある「なごや教職インターンシップ活動記録票」の原本							
免除される試験科目	1次試験の「総合教養」「小論文」							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	148	78		3	9		238

(名古屋市3)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・特別支援学校・養護教員	新規・継続		本年度新規				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	49	歳以下				
資格要件	名古屋市において、平成23年度から平成28年度(平成28年5月31日まで)に、下の活動(任用)期間が通算2年以上ある人 ・トワイライトスクール(放課後子どもモデルプラン事業を含む)・トワイライトスクールにおいて、次の活動をしている人…運営指導者、子ども指導員、地域協力員(「AP」)、体験活動講師、学生ボランティア ・ふれあいフレンド、部活動外部指導者(部活動外部顧問を含む)、理科支援員、名古屋市児童福祉センター「あそびっこ」、母語学習協力員、名古屋市民おんたけ休暇村キャンプカウンセラー、フレンドリユース ・土曜学習いきいきサポーター							
資格要件の確認方法	所属長・所属団体の証明							
免除される試験科目	1次試験の「総合教養」							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	144	84		5	26		259
	平成28年度採用者数(名)	51	10		3	7		71
	平成29年度受験者数(名)	114	78		2	27		221

(京都市)

対象となる校種・教科	中学校・理科、中学校・数学、高等学校・理科、高等学校・数学	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	44	歳以下				
資格要件	志願する教科の普通免許状を有するか、平成29年4月1日に取得見込みであること。							
資格要件の確認方法	採用前に免許状を提出。							
免除される試験科目	第1次試験 一般教職教養試験							
免除された試験に代わり課される試験	第1次試験 論文							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		30	11				41
	平成27年度採用者数(名)		2	2				4
	平成28年度受験者数(名)		19	9				28
	平成28年度採用者数(名)		3	1				4
	平成29年度受験者数(名)		4	3				7

(大阪市1)

対象となる校種・教科	小学校、中学校、養護教諭	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と異なる	満	59	歳以下				
資格要件	平成27年度大阪市教師養成講座を修了した人							
資格要件の確認方法	平成27年度大阪市教師養成講座の受講者番号							
免除される試験科目	第1次選考を免除							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	74	32			4		110
	平成27年度採用者数(名)	53	9			3		65
	平成28年度受験者数(名)	75	47			3		125
	平成28年度採用者数(名)	53	21			2		76
	平成29年度受験者数(名)	86	38			4		128

(大阪市2)

対象となる校種・教科	中学校(数学)、中学校(理科)、中学校(技術)	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	中学校(数学、理科、技術)教諭の普通免許状(一種又は専修)取得のための課程認定を受けている大学及び大学院から推薦を受けた人。							
資格要件の確認方法	推薦書、成績証明書							
免除される試験科目	下記で判定された合格者に対し、第1次選考を免除。							
免除された試験に代わり課される試験	推薦書、成績証明書、小論文で判定する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		13					13
	平成27年度採用者数(名)		6					6
	平成28年度受験者数(名)		20					20
	平成28年度採用者数(名)		11					11
	平成29年度受験者数(名)		19					19

(神戸市)

対象となる校種・教科	中・高等学校の数学、理科、技術	新規・継続		継続				
		特別免許状の活用		無				
年齢制限	基本的年齢制限と同じ	満	45	歳以下				
資格要件	数学、理科又は技術の中学校教諭普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院又は教職大学院の学長又は学部長が推薦する者							
資格要件の確認方法	成績証明書、推薦書							
免除される試験科目	集団面接、教職・一般教養、専門教科							
免除された試験に代わり課される試験	なし							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)		47					47
	平成27年度採用者数(名)		27					27
	平成28年度受験者数(名)		37					37
	平成28年度採用者数(名)		26					26
	平成29年度受験者数(名)		50					50

(10)特定の資格や経歴等による加点制度

(岩手県)

対象となる校種・教科	中学校、高等学校及び特別支援学校中学部・高等部の外国語(英語)受験者	新規・継続	継続					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	実用英語技能検定準1級以上、TOEIC730点以上、TOEFL(iBT)80点以上(平成23年4月1日以降の受験に限る)	20点	200点(特支は100点)					
		(複数該当する場合も加点は20点)						
資格要件の確認方法	合格証書、又は得点証明書の写しを提出させ確認							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)		7	8	1			16
	平成28年度採用者数(名)		6	3	1			10
	平成29年度受験者数(名)		9	9	0			18

(福島県)

対象となる校種・教科	小・特支小学部、中・高・特支英語、高・特支志願者	新規・継続	本年度新規					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	英検2級、TOEFL iBT45点以上(PBT450点以上でも可)、TOEIC550点以上	小・英語教科2点	20点					
2	英検1級、TOEFL iBT96点以上(PBT590点以上でも可)、TOEIC880点以上	中・高英語12点	120点					
3	情報の免許を持っている者	教科に6点	50点、70点、120点					
資格要件の確認方法	志願書に必要事項を記入、証明書のコピー等を提出							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	31	0	21	3	0		55

(茨城県)

対象となる校種・教科	一般選考で受験する小・中・高・特教諭	新規・継続	継続							
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点							
1	博士号を取得し、受験する学校種・教科の普通専修免許状を有する方(全校種)	20点	各校種とも第1次試験の合計点に20点を上限として加点。 合計点は、小学校740点、実技試験を課す教科(科目)700点、中学校英語700点、高等学校英語800点、特別支援学校760点、それ以外の教科(科目)700点。							
2	英検準1級以上、TOEFL iBT80点以上、TOEIC730点以上、TOEIC& TOEIC SW1028点以上、GTEC CBT1197点以上のいずれかの英語の資格を有する方(全校種(高校英語を除く))	20点								
3	英検2級以上、TOEFL iBT53点以上、TOEIC540点以上、TOEIC& TOEIC SW710点以上、GTEC CBT925点以上のいずれかの英語の資格を有する方(小・中・特別支援学校(英語を除く))	10点								
4	「情報」の普通免許状を有する方(高等学校)	10点								
5	「地理歴史」の受験者で「公民」の普通免許状を有する方(高等学校)	10点								
6	「公民」の受験者で「地理歴史」の普通免許状を有する方(高等学校)	10点								
7	「福祉」又は「看護」の普通免許状を有する方(高等学校)	10点								
8	「家庭」の受験者で、「福祉」の普通免許状を有する方(高等学校)	20点								
9	司書教諭の資格を有する方(全校種)	5点								
10	特別支援学校教諭等の普通免許状を有する方(小・中学校)	5点								
11	中学校教諭の複数教科の普通免許状を有する方(中学校)	5点								
12	小学校教諭と中学校教諭の両方の普通免許状を有する方(小・中学校)	5点								
13	小学校、中学校及び高等学校の3校種の普通免許状を有している方(特別支援学校)	10点								
14	小学校及び中学校、又は小学校及び高等学校の2校種の普通免許状を有している方(特別支援学校)	5点								
15	中学校及び高等学校教諭の数学の普通免許状を有している方(特別支援学校)	10点								
資格要件の確認方法		出願時に、加点申請書を提出する。既得の免許状等については、その写しに原本証明を付して、受付期間内に持参又は郵送により提出する。取得見込みの免許状については、その取得見込証明書を、受付期間内に持参又は郵送により提出する。司書教諭の資格を有する証明書類については、「司書教諭講習修了証書」若しくは「単位修得証明書(司書教諭)」及び「司書教諭講習修了証書申込書」の写しを、受付期間内に持参又は郵送により提出する。「単位修得証明書(司書教諭)」及び「司書教諭講習修了証書申込書」の提出者は、「司書教諭講習修了証書」を取得後、速やかに提出する。								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計		
		平成27年度受験者数(名)							0	
		平成27年度採用者数(名)								0
		平成28年度受験者数(名)	397	197	94	55				743
		平成28年度採用者数(名)	178	75	22	25				300
		平成29年度受験者数(名)	378	168	111	44			701	

(埼玉県)

対象となる校種・教科		小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教員・栄養教員	新規・継続		継続				
No.	資格要件		加点内容		加点対象科目の満点				
1	国際貢献活動(全志願区分)…独立行政法人国際協力機構の規定に基づく青年海外協力隊員又は日系社会青年ボランティアとして、出願時までに24か月以上の国際貢献活動経験を有する者。		10点		200点				
2	英語に関する資格等(中・高英語教員)…次のア～ウのいずれかに該当する者。 ア:実用英語技能検定((公財)日本英語検定協会)1級合格者。 イ:TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会)895点以上の取得者。 ウ:TOEFL(国際教育交換協議会)iBT100点以上取得者。		10点		200点				
3	スポーツ実績(中・高教員)…次のア、イのいずれかに該当する者。 ア:指定された大会(国際大会・国内大会)に選手として登録された者。 イ:剣道四段以上又は柔道四段以上の者。(中学校のみ)		10点(ア国際大会) 5点(ア国内大会、イ)		200点				
4	特別支援学級担当(小・中)…次のア、イの両方を満たす者。 ア 特別支援学校教諭普通免許状を所有している者。 イ 小・中学校の特別支援学級等での特別支援教育担当教員を強く希望する者。		10点		200点				
資格要件の確認方法		証明書等の原本及び写し							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)	35	81	37	1	0	0	154
		平成28年度採用者数(名)	7	10	11	0	0	0	28
	平成29年度受験者数(名)	44	89	46	3	0	0	182	

(新潟県)

対象となる校種・教科		小学校、中学校、高等学校、特別支援学校	新規・継続		継続				
No.	資格要件		加点内容		加点対象科目の満点				
1	小学校教諭の受検者で、中学校教諭「英語」又は高等学校教諭「英語」の普通免許状も所有する者		10点		300点				
2	中学校教諭「音楽」「美術」「技術」「家庭」の受検者で、中学校の出願する教科以外の普通免許状も所有する者		10点		300点				
3	高等学校教諭の受検者で、「情報」の普通免許状も所有する者		10点		300点				
4	高等学校教諭「書道」の受検者で、高等学校教諭「国語」の免許状も所有する者		10点		300点				
5	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭の受検者で、特別支援学校教諭の普通免許状も所有する者		10点		300点				
6	小学校教諭、中学校教諭、特別支援学校教諭の受検者で、小学校教諭と中学校教諭の普通免許状を共に所有する者		10点		300点				
7	小学校教諭の受検者で、実用英語技能検定2級以上、TOEIC 540点以上、TOEFL PBT480点以上若しくはCBT 173点以上、iBT 61点以上の取得のうち、いずれかの資格を有する者		5点		300点				
8	高等学校教諭「家庭」の受検者で、調理師の資格を有する者		5点		300点				
9	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭の受検者で、司書教諭の資格を有する者		5点		300点				
資格要件の確認方法		出願時に、免許状及び資格を証明する書類の写しを提出、第1次検査時に、原本を持参。							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)	78	15	26				119
		平成28年度採用者数(名)	31	4	4				39
	平成29年度受験者数(名)	157	57	36	14			264	

(富山県)

対象となる校種・教科	資格要件により異なる	新規・継続	継続						
No.	資格要件	加点内容	加点对象科目の満点						
1	特別支援学校教諭免許を出願時に有する。 (対象校種・教科:小学校、中学校・高等学校)	5点	250点						
2	中学校教諭(英語)又は高等学校教諭(英語)免許を出願時に有する。 (対象校種:小学校)	5点	250点						
3	以下のいずれかを有する。 ・実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)準1級以上 ・TOEIC((財)国際ビジネスコミュニケーション協会) 730点以上 ・TOEFL(国際教育交換協議会) iBT80点以上またはPBT550点以上 (対象校種:小学校、中学校・高等学校、特別支援学校)	5点	250点						
資格要件の確認方法		出願時に要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させている。 ただし、資格要件1、2で、免許を取得見込みの者は、平成29年3月31日までに要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させる。							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)							0
		平成28年度採用者数(名)							0
		平成29年度受験者数(名)						0	

※受験者数、採用者数は非公表。

資格要件1、2に限り、平成29年3月31日までに取得できる見込みの者を含む。

資格要件2、3は、複数所有の場合も5点のみの加点とする。

(福井県)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科	新規・継続	本年度新規						
No.	資格要件	加点内容	加点对象科目の満点						
1	【中高英語】TOEIC900以上／TOEFLiBT100以上／英検1級	15点	(1次)200点 (2次)500点						
2	【中高英語】TOEIC730以上／TOEFLiBT80以上／英検準1級	10点	(1次)200点 (2次)500点						
3	【中高英語以外】TOEIC730以上／TOEFLiBT80以上／英検準1級以上	15点	(1次)200点 (2次)500点						
4	【中高英語以外】TOEIC600以上／TOEFLiBT65以上	10点	(1次)200点 (2次)500点						
5	【中高英語以外】TOEIC540以上／TOEFLiBT57以上／英検2級	5点	(1次)200点 (2次)500点						
6	【中高英語、中高国語】中国語検定2級以上／HSK5級以上／中国語コミュニケーション能力検定550以上	15点	(1次)200点 (2次)500点						
7	【中高英語、中高国語】中国語検定3級／HSK4級／中国語コミュニケーション能力検定450以上	10点	(1次)200点 (2次)500点						
資格要件の確認方法		級、スコアのわかる証明書の写し							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)							0
		平成28年度採用者数(名)							0
		平成29年度受験者数(名)	65(11)	82(15)	4	10	6	2	143

※中高一括教科は「中」に含む。( )内の数字は第2希望の内数。

(山梨県)

対象となる校種・教科	小学校	新規・継続	1.継続、2.新規					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	中・高の英語の免許、TOEFL61以上、TOEIC650以上、英検2級以上	5点	100点					
2	海外2年以上の教育ボランティア経験者	5点	100点					
資格要件の確認方法	スコアや資格を証明する書類、海外派遣実績が確認できる書類							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	21						21
	平成28年度採用者数(名)	7						7
	平成29年度受験者数(名)	29						29

※No1は継続、No2は新規。

(静岡県)

対象となる校種・教科	12小学校 34中学校 56高等学校 789特別支援学校 10養護教員	新規・継続	本年度新規					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	特別支援学校教諭普通免許状取得(取得見込み)	各校種内の要件 ひとつにつき5点 (複数申請可)	100点					
2	中学校普通免許状(英語)取得(取得見込み)又は、英語に関する資格等の所有							
3	特別支援学校教諭普通免許状取得(取得見込み)							
4	複数教科の中学校教諭普通免許状取得(取得見込み)							
5	英語に関する資格等の所有							
6	複数教科の高等学校教諭普通免許状取得(取得見込み)又は、特別支援学校教諭普通免許状取得(取得見込み)							
7	複数教科の中学校教諭普通免許状取得(取得見込み)							
8	複数の障害種の特別支援学校教諭普通免許状取得(取得見込み)							
9	小学校教諭普通免許状及び中学校教諭普通免許状取得(取得見込み)							
10	特別支援学校教諭普通免許状取得(取得見込み)							
資格要件の確認方法	当該免許状の写し(当該免許状を取得見込みの者は、取得見込証明書)、資格を証明する書類(主催団体が発行する公式認定書または合格証明書)の写しを提出。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	85	43	173	45	0		346

(三重県)

対象となる校種・教科		「資格要件」欄のとおり	新規・継続					継続	
No.	資格要件		加点内容					加点対象科目の満点	
1	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭の受験者で要項に示した組み合わせの複数の教育職員免許状		5点～15点					小学校教諭・特別支援学校教諭・養護教諭・栄養教諭は250点、中学校教諭・高等学校教諭は300点	
2	すべての校種等の受験者で教育現場に必要なポルトガル語またはスペイン語を理解し、特に口頭で表現できる能力		0点～15点						
3	「英語」以外の受験者で要項に示した英語の資格		3点～5点						
4	「英語」の受験者で要項に示した英語の資格		5点						
5	「水産」の受験者で5級以上の海技士(航海)、または海技士(機関)資格		10点～15点						
6	スポーツ競技者特別選考以外の受験者でスポーツで特に優れた実績(要項に示した競技及び実績に限る)		2点～15点						
7	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭の受験者で司書教諭講習修了証書		5点						
8	「看護」、「養護教諭」の受験者で看護師免許		8点～15点						
9	すべての校種等の受験者で言語聴覚士、理学療法士、作業療法士の資格		8点～15点						
10	すべての校種等の受験者で臨床心理士の資格		8点						
資格要件の確認方法		<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請時に資格を証明する書類の写しを提出(1、3、4、5、6、7、8、9、10)</li> <li>・指定した日に面接試験を実施し確認(2)</li> <li>・取得見込証明書の提出(7)</li> </ul>							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							1,031
		平成27年度採用者数(名)							250
		平成28年度受験者数(名)							1,048
		平成28年度採用者数(名)							274
		平成29年度受験者数(名)						1,107	

(滋賀県)

対象となる校種・教科		小学校、中学校	新規・継続					本年度新規	
No.	資格要件		加点内容					加点対象科目の満点	
1	小学校教員に出願する者で、中学校外国語(英語)普通免許状または高等学校外国語(英語)普通免許状を有する者または平成29年3月31日までに取得見込みの者。		10点					100点	
2	小学校教員または中学校教員に出願する者で、特別支援学校教諭普通免許状を有する者または平成29年3月31日までに取得見込みの者。								
資格要件の確認方法		該当する教員免許状の写しを提出。							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)							0
		平成28年度採用者数(名)							0
		平成29年度受験者数(名)	112	10					122

(大阪府)

対象となる校種・教科	全ての校種・教科・科目	新規・継続	本年度新規					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	社会人経験者(教諭普通免許状を所有する者)(通算3年以上)	第1次選考に10点 (教員チャレンジテストの場合、第2次選考)  第1次選考に10点 (通算5年以上の場合 はさらに10点加点)  第1次選考に10点 (教員チャレンジテストの場合、第2次選考)  第1次選考に10点 (教員チャレンジテストの場合、第2次選考) (上記1～7と併用可)	150点					
2	社会人経験者(特別免許状取得を前提とする者)(通算5年以上) 【対象:工業実習(高校・高等部)】							
3	教職経験者(常勤講師・実習助手・寄宿舎指導員) (大阪府内の公立学校において通算3年(「校長・市町村教育委員会評価」を希望する者にあつては1年)以上)							
4	英語資格所有者【対象:小、小中いきいき、特支、中及び高の「英語」】							
5	理科教育経験者【対象:小、小中いきいき、特支、中及び高の「理科」】							
6	司書教諭資格所有者【対象:養教、栄教を除く全校種・教科】							
7	看護師免許所有者【対象:養教】							
8	特別支援学校免許状所有者(見込み含む) 【対象:中又は高の出願者で「特別支援学校」を志望するもの】							
資格要件の確認方法		免許状の写し又は資格取得を証明する書類						
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	553	746	805	70	190	25	2,389

(兵庫県)

対象となる校種・教科	全校種・教科(ただし、2は「小学校及び英語受験者」、4は「家庭」、6は「福祉」)	新規・継続	本年度新規					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	一芸・一能に秀でた者(体育・芸術分野において一定基準の経験を有する者)	20点	430点					
2	英語資格所有者(出願時点で英検・TOEICなど一定水準以上の資格保有者)	20点						
3	司書教諭資格保有者	10点						
4	栄養士・管理栄養士・調理師の資格保有者							
5	臨床心理士の資格保有者							
6	介護福祉士の資格を有し、5年以上の実務経験者	20点						
7	青年海外協力隊における2年以上の国際貢献活動経験者							
資格要件の確認方法		出願時に資格等を証明できる書類(写)を提出						
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度受験者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度採用者数(名)	0	0	0	0	0	0	0
	平成29年度受験者数(名)	135	62	109	15	3	0	324

(奈良県)

対象となる校種・教科	全校種等、教科等	新規・継続	継続					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	小学校、小学校英語教育推進特別選考受験者で、小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有	6点又は10点	390点					
2	中学校受験者で、小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有又は「音楽」「美術」「技術」「家庭」を含む中学校教諭普通免許状を複数所有	6点						
3	中学校受験者で、司書教諭資格を所有	6点						
4	高等学校受験者で、受験する高等学校教諭普通免許状と「情報」の高等学校教諭免許状を共に所有	6点						
5	小学校、小学校英語教育推進特別選考、中学校又は高等学校英語受験者で、実用英語技能検定(日本英語検定協会)準1級以上合格、TOEFL(国際教育交換協議会)PBT550点以上若しくは同CBT213点以上、同iBT80点以上、TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会)730点以上のうち、いずれか取得	6点又は10点						
6	全校種等、教科等受験者で、臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を所有	6点						
資格要件の確認方法		第1次試験時の教員免許証コピー、資格証明書コピーの提出						
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	396	224	69	36	27	3	755
	平成27年度採用者数(名)	107	45	14	6	1	0	173
	平成28年度受験者数(名)	315	99	26	14	3	1	458
	平成29年度受験者数(名)	261	123	31	1	2	0	418

(鳥取県)

対象となる校種・教科	A 小学校、B 中学校、C 特別支援学校	新規・継続	本年度新規					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	英語に関する資格の所有者として志願する者(対象:A、C) 実用英語技能検定(2級以上)、TOEFL(iBT42点以上又はPBT440点以上)、TOEIC(550点以上)	10点	250点					
2	複数免許状所有者として志願する者(対象:A、B) ・次の基準を満たすいずれかの資格の所有者 小学校教諭 中学校教諭普通免許状所有者 免許状の種類: (専修免許状、一種免許状、二種免許状及び教科は問わない。特別免許状及び臨時免許状は除く。) 中学校教諭 小学校教諭普通免許状所有者 免許状の種類: (専修免許状、一種免許状、二種免許状は問わない。特別免許状及び臨時免許状は除く。)	10点	250点					
資格要件の確認方法		1 英語の資格を証明できる書類の写し 2 要件を満たすことを示す免許状授与証明書又は免許状の写し ※加点は、1、2のいずれか一方のみ						
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)							95

(広島県・広島市)

対象となる校種・教科		小学校、中学校・高等学校(外国語 英語)		新規・継続		継続			
No.	資格要件			加点内容		加点対象科目の満点			
1	小学校教諭 【TOEFL(iBT)80以上、TOEIC730以上、IELTS6.5以上、英検準1級】			20点		300点			
2	中学校・高等学校教諭外国語(英語) 【TOEFL(iBT)100以上、TOEIC860以上、IELTS7.0以上、英検1級】								
3	中学校・高等学校教諭外国語(英語) 【TOEFL(iBT)80以上、TOEIC730以上、IELTS6.5以上、英検準1級】			5点					
資格要件の確認方法		英語の資格を証明できる書類を提出							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)	12	23	38				73
		平成28年度採用者数(名)	5	8	7				20
		平成29年度受験者数(名)	11	18	30				59

(徳島県1)

対象となる校種・教科		小学校・中学校(英語)・高等学校(英語)		新規・継続		新規:小・中、継続:高			
No.	資格要件			加点内容		加点対象科目の満点			
1	実用英語技能検定1級、TOEFL(iBT)110点以上、TOEIC945点以上、IELTS7.0以上			資格の程度に応じて第一次審査の総合点に加点。(加点点数は非公表)		550点			
2	実用英語技能検定準1級、TOEFL(iBT)80点以上、TOEIC730点以上、IELTS6.0以上								
資格要件の確認方法		提出する資格証明書の写しと原本を確認							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)			27				27
		平成27年度採用者数(名)			5				5
		平成28年度受験者数(名)			30				30
		平成28年度採用者数(名)			7				7
		平成29年度受験者数(名)	1	16	25				42

(徳島県2)

対象となる校種・教科		高等学校(家庭)		新規・継続		本年度新規			
No.	資格要件			加点内容		加点対象科目の満点			
1	高等学校教諭普通免許状「福祉」			資格の程度に応じて第一次審査の総合点に加点。(加点点数は非公表)		550点			
2	調理師免許証								
3	管理栄養士免許証								
4	介護福祉士登録証								
資格要件の確認方法		提出する資格証明書の写しと原本を確認							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)							0
		平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)			1				1	

(愛媛県)

対象となる校種・教科		小(資格要件4、14～18以外)、中(10～13、15～18以外)、高(10～14、18以外)、特支(1～4、10～18以外)、養教(8、18～21)、栄教(8、19～21)		新規・継続		継続			
No.	資格要件			加点内容		加点対象科目の満点			
1	スポーツの分野で選手として国際大会に出場			50点		800点 (加点対象:第一次選考試験の合計点)			
2	スポーツの分野で選手として全国規模の大会で8位以内に入賞			50点					
3	スポーツの分野で選手として全国規模の大会に出場			30点					
4	スポーツの分野(指導者として全国規模の大会に出場)			50点					
5	芸術・文化の分野(全国規模以上のコンクール・展覧会等で特に優秀な成績)			30点					
6	英語検定1級合格者、TOEFL PBT600点以上、TOEIC 860点以上			30点					
7	英語検定準1級合格者、TOEFL PBT550点～599点、TOEIC 730点～859点			20点					
8	正しい日本語力(日本語検定1級合格者)			30点					
9	司書教諭の有資格者			10点					
10	特別支援学校教諭免許状取得者			20点					
11	中学校理科教諭又は高等学校理科教諭免許状取得者			20点					
12	中学校音楽教諭又は高等学校音楽教諭免許状取得者			20点					
13	中学校外国語教諭又は高等学校外国語教諭免許状取得者			20点					
14	受験教科以外の教科の中学校教諭免許状又は小学校教諭免許状取得者			20点					
15	理科の中学校教諭免許状取得者			20点					
16	情報の高等学校教諭免許状取得者			20点					
17	福祉の高等学校教諭免許状取得者			20点					
18	保健師免許証取得者			20点					
19	青年海外協力隊派遣(2年間程度)			50点					
20	臨床心理士の有資格者			50点					
21	防災士の有資格者			10点					
資格要件の確認方法		出願時に証明する書類の写しを提出させるとともに、試験当時に現物を確認する。							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)	188	70	109	9	11		387
		平成27年度採用者数(名)	43	16	14	5	2		80
		平成28年度受験者数(名)	182	65	107	5	15		374
		平成28年度採用者数(名)	70	19	19	1	5		114
	平成29年度受験者数(名)	154	78	126	12	7	1	378	

※加点の上限は50点。

(高知県)

対象となる校種・教科	全校種・全教科(校種、教科指定あり)	新規・継続	継続					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	司書の資格又は司書教諭の資格	5点	第1次(600点) 第2次(550点又は600点) (第1次審査及び第2次審査の得点それぞれに加点)					
2	臨床心理士の資格	30点						
3	特別支援学校受審者で、手話通訳士の資格	15点						
4	小学校教諭受審者で、中学校教諭の普通免許状	10点						
5	中学校教諭受審者で、中学校の他教科普通免許状又は小学校教諭の普通免許状	10点						
6	特別支援学校教諭、盲学校教諭、聾学校教諭又は養護学校教諭の普通免許状	10点						
7	英語に関する資格(英検、TOEFL PBT、TOEIC)	10点～20点						
8	スポーツの実績(オリンピック、世界選手権、アジア大会、国民体育大会で入賞等)	10点～30点						
9	中学校保健体育教諭受審者で、剣道、柔道、相撲の3段以上の段位取得者	5点						
10	理数系教員(CST)養成拠点構築プログラム修了者	20点						
資格要件の確認方法	資格証明書などの複写の提出							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	45	40	44	26	1	0	156
	平成27年度採用者数(名)	19	10	6	11	1	0	47
	平成28年度受験者数(名)	55	39	45	24	0	0	163
	平成28年度採用者数(名)	33	12	6	7	0	0	58
	平成29年度受験者数(名)	71	48	51	34	1	0	205

(佐賀県)

対象となる校種・教科		下記の資格要件に表記	新規・継続		継続				
No.	資格要件		加点内容		加点対象科目の満点				
1	受験する区分・教科の専修免許状を有する者		10点		第一次試験の各試験区分の選考に際して、20点を上限に加点を行う。 2、5、6は、第二次試験の選考に際し、さらに各10点の加点を行う。 13～15は、いずれか一つを適用。				
2	小学校教諭等の受験者で、中学校教諭又は高等学校教諭の「数学」「理科」又は「英語」の免許状を有する者		10点						
3	小学校教諭等、中学校教諭等及び特別支援学校教諭等(小学部・中学部)の受験者で、小学校教諭免許状と中学校教諭免許状をともに有する者		5点						
4	小学校教諭等、中学校教諭等及び高等学校教諭等の受験者で、盲学校教諭、聾学校教諭、養護学校教諭又は特別支援学校教諭の免許状を有する者		10点						
5	中学校教諭等及び特別支援学校教諭等(中学部)の受験者で、中学校教諭の複数教科の免許状を有する者		10点						
6	高等学校教諭等の受験者で、「情報」の免許状を有する者		10点						
7	高等学校教諭等の受験者で、「福祉」又は「看護」の免許状を有する者		10点						
8	高等学校教諭等の「地理歴史」の受験者で、「公民」の免許状を有する者		10点						
9	高等学校教諭等の「家庭」の受験者で、「調理師」「栄養士」又は「管理栄養士」の免許を有する者		10点						
10	養護教諭等の受験者で、「看護師」及び「保健師」の両方の免許を有する者		15点						
11	養護教諭等の受験者で、「看護師」又は「保健師」のいずれかの免許を有する者		10点						
12	中学校教諭等の「保健体育」の受験者で、柔道、剣道、相撲又はなぎなたの3段以上を有する者		10点						
13	非常に高い英語力(下記のいずれか)を有する者 ・実用英語技能検定 1級合格 ・TOEIC 860点以上 ・TOEFL iBT 100点以上、CBT 250点以上又はPBT 600点以上		15点						
14	高い英語力(下記のいずれか)を有する者 ・実用英語技能検定 準1級合格 ・TOEIC 730点以上 ・TOEFL iBT 79点以上、CBT 213点以上又はPBT 550点以上		10点						
15	英語力(下記のいずれか)を有する者 ・実用英語技能検定 2級合格 ・TOEIC 500点以上 ・TOEFL iBT 52点以上、CBT 150点以上又はPBT 470点以上		5点						
16	臨床心理士の資格を有する者		10点						
17	学校図書館司書教諭の資格を有する者		5点						
18	日本語教育能力検定試験に合格した者		5点						
19	3か月以上の海外留学経験を有する者(ただし、教育委員会が適当と認めるものに限る。)		10点						
20	青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとして2年以上の経験を有する者		10点						
資格要件の確認方法		申込時に下記の書類の提出を求め、事務局で確認する。 ・1～ 8・・・免許状の写し又は免許状取得見込証明書 ・9～16・・・実施団体又は資格認定協会が発行する証明書等の写し ・17・・・修了証書の写し ・18・・・合格証明書の写し ・19、20・・・在籍や派遣活動を証明する書類の写し							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)	164	75	93	1	8	0	341
		平成27年度採用者数(名)	79	44	22	1	5	0	151
		平成28年度受験者数(名)	194	142	154	11	26	0	527
		平成28年度採用者数(名)	85	45	23	9	7	0	169
		平成29年度受験者数(名)	164	130	161	12	23	0	490

(長崎県)

対象となる校種・教科	該当の校種・教科	新規・継続	本年度新規					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	「司書教諭」の資格を有する者	5点 (最大で2項目、合計10点まで)	300,330,350,400					
2	教職大学院を修了した者又は在学している者							
3	英検準1級以上、TOEFL(PBT)550点以上、CBT213点以上、iBT80点以上又はTOEIC730点以上 いずれかを有する者 ただし、平成26年4月1日以降取得の場合とする。							
4	特別支援学校普通免許状を有する者							
5	複数教科の中学校普通免許を有する者							
6	高等学校「情報」の普通免許状を有する者							
7	高等学校「福祉」の普通免許状を有する者							
8	小学部志願者で中学校、高等学校普通免許状を有する者		300					
9	中学部・高等部志願者で、小学校普通免許状を有する者							
10	視覚障害又は聴覚障害に関する教育の領域を定めた特別支援学校普通免許状を有する者							
11	「看護師」の免許状を有する者							
資格要件の確認方法		第1次選考試験当日に「加点申請書」及び「各要件を証明する書類の原本」を確認。						
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)							0
	平成28年度採用者数(名)							0
	平成29年度受験者数(名)	84	58	47	25	28		242

(鹿児島県)

対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校の全教科、養護教諭、栄養教諭	新規・継続	継続					
No.	資格要件	加点内容	加点対象科目の満点					
1	中学校教員の複数教科の普通免許状を保有している者	4点	500点					
2	小学校普通免許状と中学校教員普通免許状をともに保有している者	3点						
3	小学校教員、中学校教員、高等学校教員のいずれかの普通免許状を保有している者で、かつ特別支援学校の普通免許状を保有している者	3点						
4	小学校の受験者で、実用英語技能検定1級又は準1級、TOEIC730点以上、TOEFL550点(PBT)・79点(iBT)以上の者	3点						
5	高等学校の受験者で、「情報」の普通免許状を保有している者	2点						
6	栄養教諭又は高校「家庭」の受験者で、管理栄養士又は調理師の免許状を保有している者	2点						
7	養護教諭又は「看護」の受験者で、看護師又は保健師の免許証を保有している者	2点						
8	司書教諭の資格を保有している者	2点						
9	独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアに隊員として2年以上の派遣実績を持つ者	4点						
資格要件の確認方法		出願時に証明できる資格の写しを提出(1次試験当日原本確認)						
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	475	178	140	139	19	10	961
	平成27年度採用者数(名)	67	16	10	24	4	1	122
	平成28年度受験者数(名)	446	168	147	43	26	9	839
	平成28年度採用者数(名)	58	31	13	5	8	1	116
	平成29年度受験者数(名)	560	185	168	38	17	12	980

(沖縄県)

対象となる校種・教科	1,2:全校種・教科、3:高等学校教諭等「水産」		新規・継続		継続				
No.	資格要件		加点内容		加点対象科目の満点				
1	出願の時点で有効な、1以上の領域における特別支援学校教諭普通免許状(盲・聾・養護学校普通免許状を含む)		10点		非公表				
2	青年海外協力隊その他のボランティア(独立行政法人国際協力機構が派遣するものに限る)として、海外に2年以上派遣された経験を有している者		20点						
3	次のア及びイの両方を満たしていること。 ア 高等学校教諭等「水産」を受験する者で、三級海技士(航海)若しくは三級海技士(機関)の資格又はこれらより上級の資格の海技士の資格を有していること。海技士(内燃機関)を含む。 イ アの資格を取得してから1年以上の乗船経験を有すること。		10点						
資格要件の確認方法		ア 一般選考の出願書類に加えて、対象となる免許状の写し イ 一般選考の出願書類に加えて、独立行政法人国際協力機構青年海外協力隊事務局長が発行した派遣証明書 ウ 一般選考の出願書類に加えて、海技免状の写し、乗船経験を証明する書類(船員手帳の写し等)							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)							0
		平成28年度採用者数(名)							0
		平成29年度受験者数(名)	50	40	49	100	0	0	239

(新潟市)

対象となる校種・教科	下記の資格要件に表記		新規・継続		新規:2、3、4、5、6、8 継続:1、7				
No.	資格要件		加点内容		加点対象科目の満点				
1	小受験者で、中「英語」または高「英語」の普通免許状を取得している。		10点		360点				
2	小受験者で、幼稚園の普通免許状を取得している。		10点		360点				
3	小、中・高共通、特別支援受検者で、小、中両方の普通免許を取得している。		10点		360点				
4	小、中・高共通受検者で、特別支援学校の普通免許を取得している。		10点		360点				
5	中・高共通「音楽」「技術」「家庭」の受検者で、他教科の免許状を取得している。		10点		360点				
6	中・高「英語」の受検者で英検準1級以上もしくはそれと同等の資格を有している。英検準1級と同等な資格とは、TOEIC730点以上、TOEFLのPBT550点以上、もしくはCBT213点以上、iBT80点以上。		10点		360点				
7	小受験者で、英検2級以上もしくはそれと同等の資格を有している。英検2級と同等な資格とは、TOEIC540点以上、TOEFLのPBT480点以上、もしくはCBT173点以上、iBT61点以上。		5点		360点				
8	司書教諭の資格を有している。		5点		360点				
				(加点上限は20点)					
資格要件の確認方法		免許又は資格証明書の写しを提出							
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
		平成27年度受験者数(名)							0
		平成27年度採用者数(名)							0
		平成28年度受験者数(名)							0
		平成28年度採用者数(名)	24	3					27
		平成29年度受験者数(名)	101	30		15			146

※中・高共通出願者は「中」に記載。

(静岡市)

対象となる校種・教科	小学校・中学校		新規・継続	新規:3、継続:1、2				
No.	資格要件		加点内容	加点対象科目の満点				
1	小学校の受験者で、実用英語技能検定準1級以上、TOEFL(iBT)80点以上、TOEIC730点以上のいずれかを出願時点において所有する者		5点	150点				
2	小・中学校教員の受験者で、必要な免許状に加え、特別支援学校教諭普通免許状を取得している者又は取得見込みの者							
3	小・中学校教員の受験者で、小学校教諭普通免許状と中学校教諭普通免許状の両方を取得している者又は取得見込みの者							
資格要件の確認方法	英語資格については、実施団体または資格認定協会が発行する証明書等の写しを提出							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)							0
	平成27年度採用者数(名)							0
	平成28年度受験者数(名)	7	2					9
	平成28年度採用者数(名)	1	0					1
	平成29年度受験者数(名)	65	24					89

(浜松市)

対象となる校種・教科	全校種・全教科		新規・継続	継続				
No.	資格要件		加点内容	加点対象科目の満点				
1	小学校教諭と中学校教諭の普通免許状の両方取得又は取得見込みの者		5点	250点				
2	中学校複数教科普通免許状を取得又は取得見込みの者		10点					
3	司書教諭免許取得の者		3点					
4	特別支援学校教諭普通免許状を取得又は取得見込みの者		10点					
5	保健師または看護師免許取得の者		5点					
6	臨床心理士資格取得の者		15点					
			(加点上限は15点)					
資格要件の確認方法	免許および資格の写しを提出							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)	234	71			8		313
	平成27年度採用者数(名)	60	20			0		80
	平成28年度受験者数(名)	236	65			6		307
	平成28年度採用者数(名)	54	8			0		62
	平成29年度受験者数(名)	196	71			6		273

(京都市)

対象となる校種・教科		小学校		新規・継続				継続		
No.	資格要件			加点内容				加点対象科目の満点		
1	以下のいずれかの条件を満たすこと ①中学校英語または高等学校英語の普通免許状を有するか、平成29年4月1日までに取得見込み ②実用英語技能検定準1級以上の資格を所有 ③TOEFL 550点以上(iBTの場合は80点以上)の資格を所有 ④TOEIC 730点以上(SWを含む場合は1095点以上)の資格を所有			15点				70点		
資格要件の確認方法		免許又は資格証明書の写しを提出								
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)			35						35
	平成27年度採用者数(名)			7						7
	平成28年度受験者数(名)			28						28
	平成28年度採用者数(名)			2						2
	平成29年度受験者数(名)			31						31

(大阪市)

対象となる校種・教科		小学校		新規・継続				継続		
No.	資格要件			加点内容				加点対象科目の満点		
1	中学校教諭又は高等学校教諭の英語の普通免許状の所有			1次60点/2次30点				1次600点/2次870点		
2	英検1級合格、TOEFL(iBT)110点以上取得、IELTS7.0以上取得、TOEIC945点以上取得			1次60点/2次30点						
6	英検準1級合格、TOEFL(iBT)87点以上取得、IELTS5.5以上取得、TOEIC785点以上取得			1次40点/2次20点						
10	英検2級合格、TOEFL(iBT)57点以上取得、IELTS4.0以上取得、TOEIC550点以上取得			1次20点/2次10点						
資格要件の確認方法		第2次選考後、合格者のみ証明書等の写しを提出								
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成27年度受験者数(名)									0
	平成27年度採用者数(名)									0
	平成28年度受験者数(名)			129						129
	平成28年度採用者数(名)			61						61
	平成29年度受験者数(名)			152						152

(堺市)

対象となる校種・教科		1 中学校・中学部(保健体育)、小中連携(保健体育) 2及び3 小学校・小学部、中学校・中学部(全教科)、小中連携(全教科) 4 小学校・小学部 5 中学校・中学部(英語)、小中連携(英語)				新規・継続		継続			
No.	資格要件				加点内容		加点対象科目の満点				
1	柔道、剣道、相撲又はなぎなたのいずれかにおいて3段以上の段位を有すること。				10点		900、950、1000、1050のいずれか(各選考区分の総合得点に加点)				
2	特別支援学校教諭普通免許状(知的障害者、肢体不自由者及び病弱者に関する領域のいずれか)を有すること(見込みを含む。)				10点						
3	小学校教諭普通免許状と中学校教諭普通免許状の両方を有すること(見込みを含む。)。ただし、中学校教諭普通免許状の教科は、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語とする。)				10点						
4	実用英語技能検定2級以上、TOEIC540点以上、TOEFLPBT480点以上(CBT157点以上、iBT54点以上)のいずれかを取得していること。				10点						
5	実用英語技能検定準1級以上、TOEIC730点以上、TOEFLPBT550点以上(CBT213点以上、iBT80点以上)のいずれかを取得していること。				10点						
資格要件の確認方法		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要免許状の写し</li> <li>・英語検定等の資格を証明する書類の写し</li> </ul>									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
		平成27年度受験者数(名)		119	24						143
		平成27年度採用者数(名)		27	1						28
		平成28年度受験者数(名)		186	55						241
		平成28年度採用者数(名)		61	16						77
平成29年度受験者数(名)		218	73						291		

(神戸市)

対象となる校種・教科		小学校、中学校・高等学校(外国語 英語)				新規・継続		新規			
No.	資格要件				加点内容		加点対象科目の満点				
1	中学校・高等学校教諭及び特別支援学校教諭の英語受験者以外【TOEFL(iBT)80以上、TOEIC730以上、英検準1級】				非公表		100点				
2	小学校教諭及び特別支援学校教諭(小学校)の受験者【英語の中学校・高等学校教諭免許状の所有】										
3	中学校・高等学校教諭及び特別支援学校教諭の英語受験者【TOEFL(iBT)95以上、TOEIC945以上、英検1級】										
資格要件の確認方法		英語の資格等を証明できる書類を提出									
実施状況				小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
		平成27年度受験者数(名)									0
		平成27年度採用者数(名)									0
		平成28年度受験者数(名)									0
		平成28年度採用者数(名)									0
平成29年度受験者数(名)		44	3						47		